

平成30年度
事業報告書

平成30年度 美作市社会福祉協議会事業報告書目次

事業名	ページ	事業種別
法人運営事業	1～11	継続
寄附金事業	12～13	継続
社協会費	14～15	継続
企画広報事業	16	継続
地区社協活動の推進	17～34	継続
地区社協の概要と組織体系	17	継続
地域社協連絡会	18	継続
地区社協事業専門委員会	19	継続
地区社協会長会	19	継続
福祉ネットワークづくり事業：福祉会議	20～27	継続
おたがいさまネット事業	28～29	継続
地区社協メニュー事業（地区社協別実施状況）	30	継続
地区社協メニュー事業：高齢者ミニデイサービス事業	31	継続
地区社協メニュー事業：広報紙作成支援事業	31	継続
地区社協メニュー事業：サロン新規立上げ推進事業	32	継続
地区社協メニュー事業：地域文化伝承事業	32	継続
地区社協メニュー事業：友愛訪問支援事業	33	継続
救急医療情報キット配布事業	34	継続
高齢者ふれあい・いきいきサロン活動の支援	35～36	継続
サロン活動助成金	35	継続
サロン代表者会議	36	継続
高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿（年6回以上開催）	37～41	継続
我が事・丸ごとの地域力強化推進事業	42～44	新規

事業名	ページ	事業種別
生活困窮者自立支援制度への対応 ①緊急食料支援おむすび事業 ②就学支援リユース事業	45	継続
生活困窮者自立支援制度への対応 ③子どもの学習支援・居場所づくり事業 ④生活困窮者等緊急援護資金貸付事業	46	継続
美作市内の社会福祉法人等連絡協議会	47～51	継続
つどいの広場事業	52	継続
各種団体助成事業	53	継続
障害者地域活動支援センターⅠ型「なごみ」	54～56	新規
地域活動支援センターⅢ型「むぎの会」	57	継続
福祉移送サービス事業	58	継続
ファミリー・サポート・センター事業	59～60	継続
「食」の自立支援事業	61	継続
生活管理指導員派遣事業	62	継続
共同募金配分金事業	63	継続
ボランティア活動推進事業	64～66	継続
日常生活自立支援事業	67～68	継続
法人後見事業	69～70	継続
生活福祉資金貸付事業	71	継続
施設管理事業	72	継続
障害者総合支援事業	73	継続
居宅介護支援事業	74	継続
通所介護事業	75～76	継続
訪問介護事業	77	継続

法人運営事業 ①

事業概要	美作市社会福祉協議会の円滑な会務の遂行並びに効果的な事業執行を図るための基盤である理事会・評議員会の運営、さらに自主財源の確保、事業内容の整理統合を図りながら、住民参加を基本にした法人運営の管理業務を行いました。	
主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年4月16日	共同募金会配分交付式・事務局長会議（岡山県共同募金会）
	平成30年4月21日	高齢者・障がい者なんでも相談会in奈義（奈義町文化センター）
	平成30年4月25日	夏のボランティア体験事業担当者会議（作東長寿センター）
	平成30年4月27日	C S W（コミュニティ・サロナー）職員研修会（作東長寿センター）
		美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
	平成30年5月10日	県内市町村社会福祉協議会事務局長会議（岡山県社協）
	平成30年5月25日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C S W（コミュニティ・サロナー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年5月30日	手話奉仕員養成講座入門課程開校式（美作市民センター）
	平成30年5月31日	勝英地域自立支援協議会総会（勝央町保健センター）
	平成30年6月1日	美作お助け隊（美作市内の社会福祉法人等連絡協議会）総会（作東長寿センター）
		県内都市社会福祉協議会事務局長会議
	平成30年6月4日	おかやまコープとの「食の自立支援事業」協力協定締結式（美作市本庁）
	平成30年6月6日	障害者地域活動支援センターなごみ運営協議会（なごみ）
	平成30年6月8日	美作市地域ケア会議（世代交流多目的ホール）
		生活支援体制整備事業第一層協議体会議（世代交流多目的ホール）
		赤磐市地域づくりセミナー：地区社協活動の実践報告（赤磐市文化センター）
	平成30年6月9日	岡山県養育・養子縁組里親研修基礎研修（おかやまふれあいセンター）
	平成30年6月10日	岡山県養育・養子縁組里親研修基礎研修（おかやまふれあいセンター）
	平成30年6月11日	第62期おかやまコープ通常総代会（岡山県庁3階会議室）
	平成30年6月18日	美作市民生委員児童委員協議会総会（湯郷交流センター）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年6月22日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C S W（コミュニティソーシャルワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年6月23日	暮らしの困りごと相談会（湯郷地域交流センター）
	平成30年6月26日	岡山県地域公益活動推進センター運営委員会（岡山県社協）
		美作市身体障害者福祉協会グラウンドゴルフ大会（武蔵の里GG場）
		岡山県共同募金会評議員会（岡山県共同募金会）
	平成30年6月29日	岡山県社会福祉協議会定時評議員会（岡山県社協）
	平成30年6月30日	岡山市養育・養子縁組里親登録前研修（おかやまふれあいセンター）
	平成30年7月3日	社会を明るくする運動（保護司会）
	平成30年7月4日	美作市地域福祉計画策定委員会（美作保健センター）
		美作地区里親研修会（美作県民局）
	平成30年7月6日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成30年7月9日	市民後見人養成事業事前研修会（作東長寿センター）
	平成30年7月11日	美作お助け隊（美作市内の社会福祉法人等連絡協議会） 子どもの学習支援・居場所づくり事業検討会議 （作東長寿センター）
	平成30年7月14日	夏のボランティア体験事業事前研修会（作東バレンタインプラザ）
	平成30年7月18日	日本地域福祉学会岡山・倉敷大会実行委員会（川崎福祉大学）
	平成30年7月19日	県内市町村社会福祉協議会事務局長会議（岡山県社協）
	平成30年7月20日	美作市老人クラブ連合会囲碁ボール大会（美作アリーナ）
	平成30年7月 23日～24日	「平成30年度地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 構築事業」実施自治体向け研修会（東京都大田区）
	平成30年7月27日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C S W（コミュニティソーシャルワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年8月1日	日本地域福祉学会岡山・倉敷大会実行委員会（川崎福祉大学）
	平成30年8月2日	美作市福祉懇談会（バレンタインプラザ）
	平成30年8月6日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年8月17日	美作市地域ケア会議（世代交流多目的ホール）
		生活支援体制整備事業第一層協議体会議（世代交流多目的ホール）
	平成30年8月23日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成30年8月24日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C S W（コミュニティ・ワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年8月 27日～28日	美作市地域社会福祉協議会連絡会視察研修 （兵庫県淡路市「いずかしの杜」、神戸市支え合い社会県民フォーラム）
	平成30年8月28日	県内市町村社会福祉協議会事務局長会議（岡山県社協）
	平成30年8月29日	日本地域福祉学会岡山・倉敷大会実行委員会（川崎福祉大学）
	平成30年9月2日	養育・養子縁組里親登録前研修（岡山県社協）
	平成30年9月5日	美作地区老人クラブ連合会ゲートボール大会（鏡野ドーム）
	平成30年9月8日	勝田地区敬老会（かつた市民センター）
	平成30年9月9日	美作地区敬老会（美作文化センター）
	平成30年9月14日	市民後見人養成事業研修会（講義・施設見学）
	平成30年9月18日	大阪府島本町民児協視察受入れ（おたがいさまネット事業）
	平成30年9月19日	兵庫県淡路市「いずかしの杜」視察（淡路市社協）
	平成30年9月21日	岡山県共同募金会評議員会（岡山県共同募金会）
		認知症模擬訓練（津山市地域包括支援センター）
	平成30年9月23日	作東地区敬老会（B&G作東海洋センター）
		英田地区敬老会（英田公民館）
	平成30年9月26日	日常生活自立支援事業実施社協専門員連絡会（岡山県社協）
		岡山県社会福祉協議会評議員会（岡山県社協）
		美作お助け隊による地域公益活動の実践報告（勝央町社協）
	平成30年9月27日	大原地区敬老会（武蔵武道館）
	平成30年9月28日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
		美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年9月28日	東栗倉地区敬老会（基幹集落センター）
		C S W（コミュニティ・ワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年10月1日	美作市地域福祉計画策定委員会（美作保健センター）
	平成30年10月2日	平成30年度美作市介護保険計画運営協議会（美作保健センター）
		勝英管内市町村社協夏のボランティア体験事業会議（作東長寿センター）
	平成30年10月11日	岡山県総合社会福祉大会（岡山市民会館）
	平成30年10月12日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C S W（コミュニティ・ワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年10月14日	みまさか子どもフェスティバル（美作アリーナ）
	平成30年10月15日	高梁市福祉移送サービス事業視察（高梁市社協）
		市民後見人養成事業研修会（日援事業支援員と同行訪問）
	平成30年10月18日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成30年10月22日	民生委員児童委員協議会美作支部研修会（美作保健センター）
	平成30年10月24日	鳥取市河原町視察受入れ（おたがいさまネット事業）
	平成30年10月25日	美作市老人クラブ連合会グランドゴルフ大会（勝田総合運動公園）
	平成30年10月26日	美作市地域ケア会議（世代交流多目的ホール）
		生活支援体制整備事業第一層協議体会議（世代交流多目的ホール）
		美作お助け隊による地域公益活動の実践報告（浅口市社協）
	平成30年10月29日	社会福祉法人虹の会「ぎょうれつ本舗」視察（滋賀県高島市）
	平成30年10月29日	美作地区老人クラブ連合会グランドゴルフ大会（美咲町）
	平成30年10月31日	美作お助け隊（美作市内の社会福祉法人等連絡協議会）役員会（作東長寿センター）
	平成30年11月1日	瀬戸内市地域活動支援センタースマイル視察（瀬戸内市）
	平成30年11月8日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
		美作市ボランティア連絡協議会交流会（農業改善センター）
	平成30年11月9日 ～11月10日	「平成30年度地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業」中国ブロック会議（島根県松江市）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年11月10日 ～11月11日	第5回生活困窮者自立支援全国研究交流大会（熊本県熊本市）
	平成30年11月12日	ファンドレイジング、終活・遺贈事業視察（福岡市社協）
	平成30年11月15日 ～11月16日	美作市身体障害者福祉協会役員研修（倉敷市）
	平成30年11月19日	津山市権利擁護セミナー（津山総合福祉会館）
	平成30年11月21日	手話奉仕員養成講座入門課程閉校式（美作市民センター）
	平成30年11月22日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		C SW（コミュニティソーシャルワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年11月23日	暮らしの困りごと相談会（湯郷地域交流センター）
	平成30年11月27日	美作市地域福祉計画策定委員会（美作保健センター）
	平成30年11月30日	岡山県身体障害者スポーツ大会（岡山ドーム）
	平成30年12月1日	第16回元気になるろうやフェスタ（作東パレタインプラザ）
	平成30年12月5日	美作市地域ケア会議（世代交流多目的ホール）
		生活支援体制整備事業第一層協議体会議（世代交流多目的ホール）
	平成30年12月7日	福祉のまちづくりフォーラムin美作（作東パレタインプラザ）
	平成30年12月 10日～11日	日常生活自立支援事中国ブロック研修会（パレット鳥取市民交流ホール）
	平成30年12月13日	美作市身体障害者福祉協会囲碁ボール大会（美作アリーナ）
		岡山県地域公益活動推進センター運営委員会（岡山県社協）
		障害者地域活動支援センターなごみ運営委員会
	平成30年12月17日	美作市議会文教厚生委員会勉強会（美作市委員会室）
	平成30年12月18日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
		生活困窮者自立支援事業職員研修会（作東長寿センター）
		C SW（コミュニティソーシャルワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
	平成30年12月20日	勝英自立支援協議会地域生活サポート部会視察研修 （備前市日生町：社会福祉法人浜っ子）
	平成30年12月21日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成30年12月25日	美作市地域福祉計画策定委員会（美作保健センター）
	平成30年12月27日	地域包括支援センター視察研修（玉野市社協）
		新里親認定式（岡山県津山児童相談所）
	平成31年1月17日	都市社協事務局長研修会（津山市）
	平成31年1月21日	第24回岡山県福祉学会（岡山県社協）
	平成31年1月22日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成31年1月24日	美作市要保護児童対策地域協議会代表者会議（美作市民センター）
		「平成30年度地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業」実施自治体向け研修会（東京都大田区）
	平成31年1月25日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
	平成31年1月31日	勝英自立支援協議会地域生活サポート部会発達障害研修（美作市社協美作支所）
		美作お助け隊による地域公益活動の実践報告（笠岡市社協）
	平成31年2月6日	CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー）職員研修会（作東長寿センター）
		平成30年度市民後見人情報交換会（岡山県社協）
	平成31年2月9日	暮らしの困りごと相談会（美作市民センター）
	平成31年2月13日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成31年2月15日	権利擁護フォーラム（瀬戸内市：ゆめとぴあ長船）
	平成31年2月16日	岡山県民児協地域見守り活動推進セミナー おたがいさまネット事業の実践報告（岡山コンパニオンセンター）
	平成31年2月19日	美作市地域福祉計画策定委員会（美作保健センター）
	平成31年2月20日	第1回フードバンク事業（山陽マルナカ美作店）
	平成31年2月 19日～20日	平成30年度市町村社協経営基盤強化セミナー（全国社協）
	平成31年2月21日	地域包括支援センター受託調整会議（美作保健センター）
	平成31年2月22日	美作市権利擁護センター支援検討委員会（世代交流多目的ホール）
		CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー）職員研修会（作東長寿センター）

主な活動記録	期 日	内 容
	平成31年2月25日	メンタルヘルスボランティア養成講座（作東長寿センター）
	平成31年2月26日	市町村社協会長・事務局長会議（岡山プラザホテル）
	平成31年2月27日	認知症キャラバンメイト研修会（美作保健センター）
	平成31年3月4日	生活困窮者自立支援事業職員研修会（世代交流多目的ホール）
	平成31年3月5日	美作お助け隊による地域公益活動の実践報告（新見市社協）
	平成31年3月13日	メンタルヘルスボランティア養成講座（作東長寿センター）
	平成31年3月18日	障害者地域活動支援センターなごみ運営委員会
	平成31年3月19日	岡山県地域公益活動推進センター運営委員会（岡山県社協）
	平成31年3月20日	第2回フードバンク事業（山陽マルナカ美作店）
	平成31年3月25日	美作市地域ケア会議（世代交流多目的ホール）
		生活支援体制整備事業第一層協議体会議（世代交流多目的ホール）
	平成31年3月26日	岡山県社会福祉協議会評議員会（岡山県社協）
	平成31年3月28日	美作お助け隊（美作市内の社会福祉法人等連絡協議会）役員会（作東長寿センター）
		岡山県共同募金会評議員会（岡山県共同募金会）
	平成31年3月29日	CSW（コミュニティ・ソーシャルワーカー）職員研修会（作東長寿センター）

	期 日	報 告 事 項 ・ 議 案																																				
平成30年度 理事会の 開催状況	第1回 理事会 平成30年6月7日	・平成29年度 事業報告について ・平成29年度 一般会計収支決算報告について ・役員及び評議員の報酬に関する規程について ・定款施行細則について ・平成30年度定時評議員会の提案について (理事7名・監事2名出席)																																				
	第2回 理事会 平成30年11月20日	・西日本豪雨災害に伴う県内市町社協災害ボランティアセンターへの活動支援について ・平成30年度 一般会計第1次補正予算について ・福祉のまちづくり行動計画事業企画書について ・平成30年度 第2回評議員会の開催について (理事8名・監事2名出席、書面表決2名)																																				
	第3回 理事会 平成31年3月14日	・専決処分の報告について ・定款の変更について ・経理規程の一部改正について ・事務局規程の改正について ・平成30年度 一般会計第2次補正予算について ・平成31年度 事業計画について ・平成31年度 一般会計収支予算について ・平成30年度 第3回評議員会の開催について (理事8名・監事2名出席、書面表決2名)																																				
理事・ 監事名簿	美作市社会福祉協議会理事・監事名簿（平成31年3月31日現在） <table> <tr> <td>会 長</td><td>山本眞澄</td><td>（学識経験を有する者）</td></tr> <tr> <td>副会長</td><td>織田忠宜</td><td>（民生委員児童委員協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>理 事</td><td>森元龍弥</td><td>（勝田地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>春名信義</td><td>（大原地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>明石俊和</td><td>（東粟倉地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>角南展弘</td><td>（美作地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>長瀬鈴子</td><td>（作東地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>長船洋行</td><td>（英田地域社協の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>橋野耕一</td><td>（社会福祉事業の経営に関する見識を有する者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>亀山弘道</td><td>（保健医療関係者）</td></tr> <tr> <td>監 事</td><td>船曳隆司</td><td>（財務諸表等を監査し得る者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>浅尾善郎</td><td>（社会福祉事業に学識を有する者）</td></tr> </table>		会 長	山本眞澄	（学識経験を有する者）	副会長	織田忠宜	（民生委員児童委員協議会の代表者）	理 事	森元龍弥	（勝田地域社協の代表者）	//	春名信義	（大原地域社協の代表者）	//	明石俊和	（東粟倉地域社協の代表者）	//	角南展弘	（美作地域社協の代表者）	//	長瀬鈴子	（作東地域社協の代表者）	//	長船洋行	（英田地域社協の代表者）	//	橋野耕一	（社会福祉事業の経営に関する見識を有する者）	//	亀山弘道	（保健医療関係者）	監 事	船曳隆司	（財務諸表等を監査し得る者）	//	浅尾善郎	（社会福祉事業に学識を有する者）
会 長	山本眞澄	（学識経験を有する者）																																				
副会長	織田忠宜	（民生委員児童委員協議会の代表者）																																				
理 事	森元龍弥	（勝田地域社協の代表者）																																				
//	春名信義	（大原地域社協の代表者）																																				
//	明石俊和	（東粟倉地域社協の代表者）																																				
//	角南展弘	（美作地域社協の代表者）																																				
//	長瀬鈴子	（作東地域社協の代表者）																																				
//	長船洋行	（英田地域社協の代表者）																																				
//	橋野耕一	（社会福祉事業の経営に関する見識を有する者）																																				
//	亀山弘道	（保健医療関係者）																																				
監 事	船曳隆司	（財務諸表等を監査し得る者）																																				
//	浅尾善郎	（社会福祉事業に学識を有する者）																																				

	期 日	報 告 事 項 ・ 議 案																																																
	第1回 評議員会 平成30年6月22日	・ 定款施行細則について ・ 平成29年度 事業報告について ・ 平成29年度 一般会計収支決算報告について ・ 役員及び評議員の報酬等に関する規程について ・ 理事の補充選任について (評議員13名出席)																																																
平成30年度 評議員会の 開催状況	第2回 評議員会 平成30年11月27日	・ 西日本豪雨災害に伴う県内市町社協災害ボランティアセンターへの活動支援について ・ 平成30年度 一般会計第1次補正予算について ・ 福祉のまちづくり行動計画事業企画書について (評議員13名出席)																																																
	第3回 評議員会 平成31年3月22日	・ 専決処分の報告について ・ 定款の変更について ・ 経理規程の一部改正について ・ 事務局規程の改正について ・ 平成30年度 一般会計第2次補正予算について ・ 平成31年度 事業計画について ・ 平成31年度 一般会計収支予算について ・ 平成30年度 第3回評議員会の開催について (評議員12名出席)																																																
評議員名簿	美作市社会福祉協議会評議員名簿（平成31年3月31日現在） <table> <tr> <td>評議員</td><td>上原義人</td><td>（勝田地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>山本 滋</td><td>（大原地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>小松美之</td><td>（東栗倉地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>鳥越重一</td><td>（美作地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>原 知行</td><td>（作東地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>篠山 實</td><td>（英田地域自治振興協議会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>井上正子</td><td>（愛育委員会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>小椋宏子</td><td>（栄養委員会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>谷口 亘</td><td>（老人クラブ連合会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>平田正行</td><td>（身体障害者福祉協会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>福田洋江</td><td>（ボランティア活動団体の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>熊谷要治</td><td>（保護司会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>安東眞理子</td><td>（精神障害者家族会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>欠 員</td><td>（知的障害者家族会の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>赤堀桂子</td><td>（主任児童委員の代表者）</td></tr> <tr> <td>//</td><td>江見 勉</td><td>（行政関係者：美作市保健福祉部長）</td></tr> </table>		評議員	上原義人	（勝田地域自治振興協議会の代表者）	//	山本 滋	（大原地域自治振興協議会の代表者）	//	小松美之	（東栗倉地域自治振興協議会の代表者）	//	鳥越重一	（美作地域自治振興協議会の代表者）	//	原 知行	（作東地域自治振興協議会の代表者）	//	篠山 實	（英田地域自治振興協議会の代表者）	//	井上正子	（愛育委員会の代表者）	//	小椋宏子	（栄養委員会の代表者）	//	谷口 亘	（老人クラブ連合会の代表者）	//	平田正行	（身体障害者福祉協会の代表者）	//	福田洋江	（ボランティア活動団体の代表者）	//	熊谷要治	（保護司会の代表者）	//	安東眞理子	（精神障害者家族会の代表者）	//	欠 員	（知的障害者家族会の代表者）	//	赤堀桂子	（主任児童委員の代表者）	//	江見 勉	（行政関係者：美作市保健福祉部長）
評議員	上原義人	（勝田地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	山本 滋	（大原地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	小松美之	（東栗倉地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	鳥越重一	（美作地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	原 知行	（作東地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	篠山 實	（英田地域自治振興協議会の代表者）																																																
//	井上正子	（愛育委員会の代表者）																																																
//	小椋宏子	（栄養委員会の代表者）																																																
//	谷口 亘	（老人クラブ連合会の代表者）																																																
//	平田正行	（身体障害者福祉協会の代表者）																																																
//	福田洋江	（ボランティア活動団体の代表者）																																																
//	熊谷要治	（保護司会の代表者）																																																
//	安東眞理子	（精神障害者家族会の代表者）																																																
//	欠 員	（知的障害者家族会の代表者）																																																
//	赤堀桂子	（主任児童委員の代表者）																																																
//	江見 勉	（行政関係者：美作市保健福祉部長）																																																
正副会長会 開催状況	第1回正副会長会 平成30年5月28日	第1回理事会、第1回評議員会議案審議																																																
	第2回正副会長会 平成30年11月23日	第2回理事会、第2回評議員会議案審議																																																
	第3回正副会長会 平成31年3月8日	第3回理事会、第3回評議員会議案審議																																																

評議員選任 解任委員会	開催無し	
監査開催状況	平成30年5月25日	平成29年度 決算監査
	平成30年11月27日	平成30年度 内部監査（6支所の監査）
	平成30年12月3日	平成30年度 中間監査
	平成31年2月19日	平成30年度 日常生活自立支援事業内部監査
視察受入れ等	平成30年5月26日	津山市社協（法人後見事業の運営について）
	平成30年9月18日	大阪府島本町民児協（おたがいさまネット事業について）
	平成30年10月24日	鳥取市河原町地域福祉推進協議会（ 〃 ）
	平成31年3月19日	備前市社協（法人後見事業の運営について）
講演依頼等	平成30年6月8日	赤磐市地域づくりセミナー（地区社協活動について）
	平成30年6月11日	おかやまコープ第57期通常総代会（配食サービス事業について）
	平成30年9月26日	勝央町社協（美作お助け隊の地域公益事業について）
	平成30年10月26日	浅口市社協（美作お助け隊の地域公益事業について）
	平成31年1月31日	笠岡市社協（美作お助け隊の地域公益事業について）
	平成31年2月15日	岡山県民児協地域見守り活動推進セミナー（おたがいさまネット事業）
	平成31年3月5日	新見市社協（美作お助け隊の地域公益事業について）
社会福祉・ 介護福祉現場 の実習生受入	社会福祉援助技術現場実習の受け入れ（美作大学生：2名）	
	基準緩和型訪問サービス同行訪問受入れ（基準緩和型訪問介護員：1名）	
	介護支援専門員実習生受け入れ（指定大原居宅介護支援事業所：1名）	
外部委員等の 就任状況	関 連 委 員 等	担 当
	岡山県社会福祉協議会 評議員	山本会長
	岡山県共同募金会 評議員	山本会長
	美作市介護保険運営協議会 委員	山本会長
	岡山県地域公益活動推進センター運営委員会 委員	春名事務局長
	日本地域福祉学会第33回岡山・倉敷大会実行委員会 委員	春名事務局長
	美作市地域福祉計画策定委員会 委員	内田事務局次長

平成30年6月28日から7月9日にかけて発生した西日本豪雨災害により、県内9市1町で災害ボランティアセンターが設置されました。

美作市社会福祉協議会は、「県内社協における災害時の相互支援に関する協定」に基づき、高梁市及び岡山市、倉敷市が設置した災害ボランティアセンターに職員派遣（延べ37日・40人）や活動資材の提供、ボランティアバス運行等の活動支援を行いました。

1. 県内の被害状況と災害ボランティアセンターを開設した市町社会福祉協議会（平成31年3月5日現在）



【死者・行方不明者数】

- ・死者：68人
- ・行方不明者：3人
- ・重傷：16人
- ・軽傷：161人

【住宅被害】

- ・全壊：4,829棟
- ・半壊：3,355棟
- ・一部損壊：1,122棟
- ・床上浸水：1,537棟
- ・床下浸水：5,531棟

2. 美作市社会福祉協議会が行った災害ボランティアセンターへの支援

1) 高梁市災害ボランティアセンターへの支援活動

①活動資材の提供

7月10日（火）高梁市災害ボランティアセンターに活動資材を搬入（一輪車17、スコップ20、デッキブラシ6、バケツ20）

②災害ボランティアセンターへの職員派遣（6日：延べ9名派遣）

- ・7月12日（木）～14日（土）：2名派遣
- ・7月15日（日）～17日（火）：1名派遣

③ボランティアバスの運行

7月22日（日）高梁市災害ボランティアセンターにボランティアバスを運行
市民ボランティア15名、社協職員3名参加

2) 岡山市災害ボランティアセンターへの活動支援

①災害ボランティアセンターへの職員派遣（7日：延べ7名派遣）

- ・8月1日（水）～2日（木）：1名派遣
- ・8月4日（土）：1名派遣
- ・8月11日（土）～12日（日）：各1名派遣
- ・8月18日（土）～19日（日）：各1名派遣

3) 倉敷市災害ボランティアセンターへの活動支援

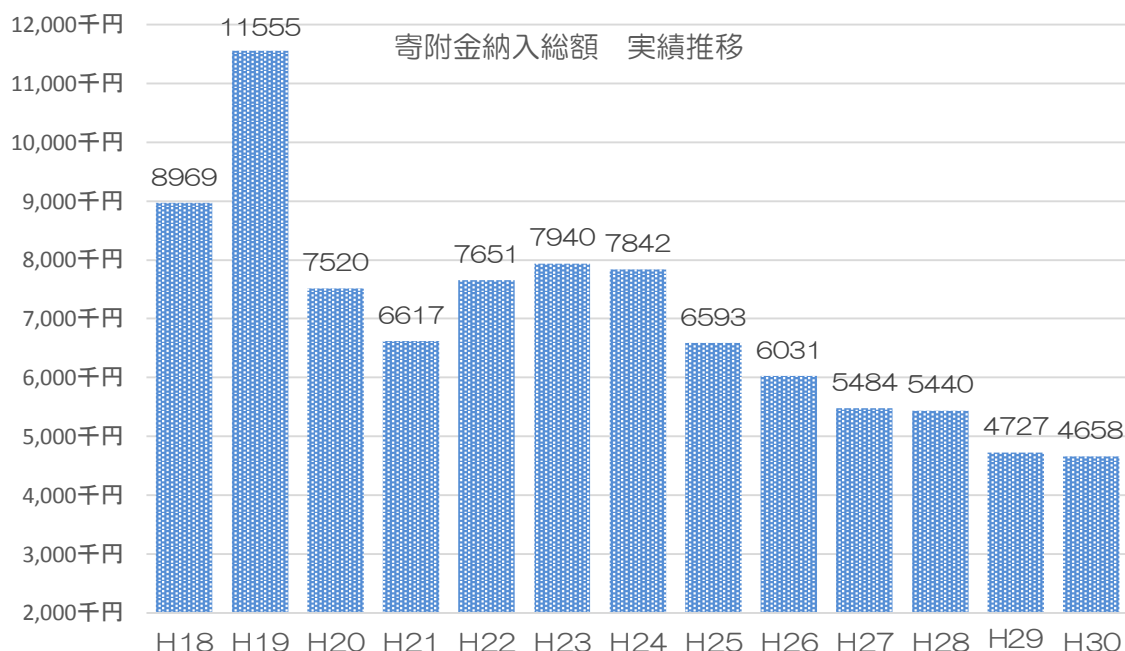
①災害ボランティアセンターへの職員派遣（24日：延べ24名派遣）

- ・9月1日（土）～3日（月）：各1名派遣
- ・9月15日（土）～18日（火）：各1名派遣
- ・9月23日（日）～26日（水）：各1名派遣
- ・10月1日（月）～3日（水）：1名派遣
- ・10月4日（木）～5日（金）：1名派遣
- ・10月12日（金）～15日（月）：1名派遣
- ・10月25日（木）～28日（日）：1名派遣

事業概要

市民の皆様からお寄せ頂いた香典返しや見舞い返し等の寄附金は、美作市社協が推進する地域福祉事業の浄財です。

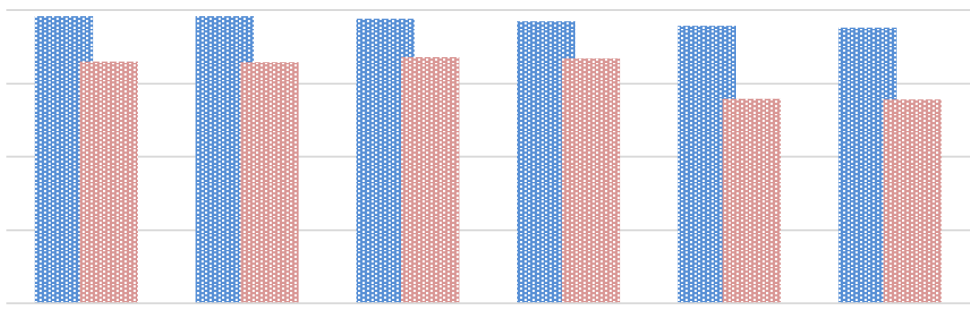
平成30年度は、次項の寄附金事業支出内訳に記載する、地区社協・サロン等の地域福祉事業と市社協の権利擁護事業・広報事業等に活用させて頂きました。

寄付金収入
状況推移

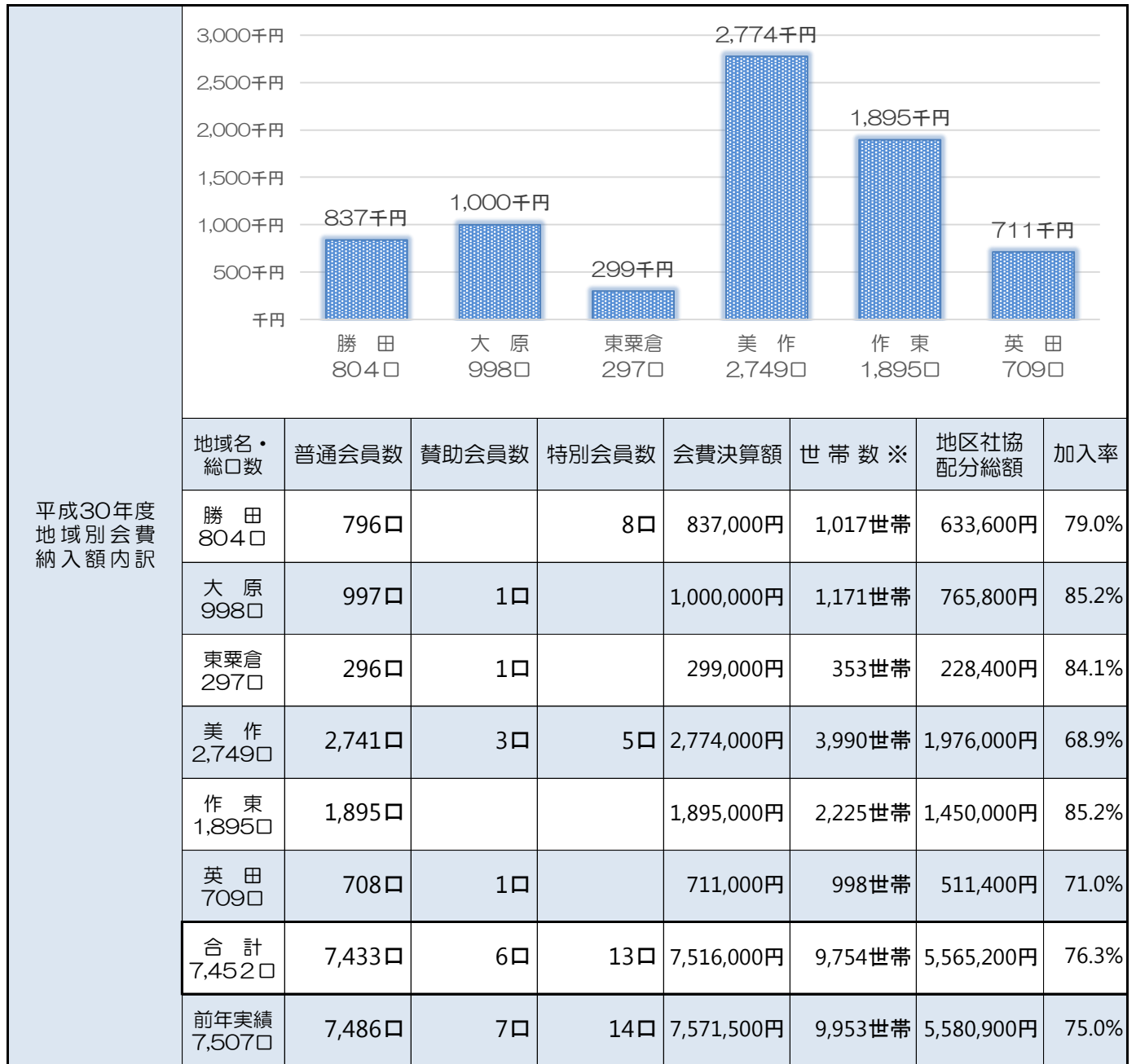
	一般寄付金		見舞い返し		香典返し		合 計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
平成18年度	10件	347,052円	79件	1,093,000円	323件	7,529,400円	412件	8,969,452円
平成19年度	11件	3,322,140円	64件	948,000円	305件	7,285,000円	380件	11,555,140円
平成20年度	16件	324,719円	54件	658,000円	306件	6,538,000円	376件	7,520,719円
平成21年度	6件	91,035円	33件	415,000円	326件	6,111,000円	365件	6,617,035円
平成22年度	19件	341,706円	48件	597,810円	323件	6,712,175円	390件	7,651,691円
平成23年度	19件	302,415円	47件	619,000円	338件	7,019,000円	404件	7,940,415円
平成24年度	20件	264,292円	52件	751,000円	309件	6,827,500円	381件	7,842,792円
平成25年度	19件	1,090,666円	22件	315,000円	269件	5,187,500円	310件	6,593,166円
平成26年度	20件	298,553円	25件	292,000円	310件	5,440,500円	355件	6,031,053円
平成27年度	19件	190,848円	28件	286,526円	322件	5,007,500円	369件	5,484,874円
平成28年度	18件	170,152円	21件	163,765円	286件	5,107,000円	325件	5,440,917円
平成29年度	23件	209,132円	18件	149,000円	259件	4,369,000円	300件	4,727,132円
平成30年度	22件	221,669円	19件	155,000円	248件	4,282,000円	289件	4,658,669円

寄附金事業 ②

支 所 別 寄 附 金 納 入 実 績 内 訳								
		勝 田	大 原	東栗倉	美 作	作 東	英 田	
寄附金科目内訳		支 所 内 訳						合 計
		勝 田	大 原	東栗倉	美 作	作 東	英 田	
一般寄附金	件数	3件			3件	16件		22件
	金額	13,500円			59,123円	149,046円		221,669円
見舞い返し	件数	1件		8件		10件		19件
	金額	5,000円		85,000円		65,000円		155,000円
香典返し	件数	30件	23件	6件	108件	61件	20件	248件
	金額	415,000円	290,000円	110,000円	2,215,000円	827,000円	425,000円	4,282,000円
H30合計	件数	34件	23件	14件	111件	87件	20件	289件
	金額	433,500円	290,000円	195,000円	2,274,123円	1,041,046円	425,000円	4,658,669円
H29合計	件数	36件	27件	18件	102件	81件	36件	300件
	金額	408,000円	498,000円	200,000円	1,793,132円	1,038,000円	790,000円	4,727,132円
寄 附 金 事 業 支 出 内 訳		区分	事 業 名					事 業 費
		地区 社協	1. 救急医療情報キット配布助成事業					63,600円
			2. 地区社協広報紙作成支援事業					33,800円
			3. 地域文化伝承事業					60,000円
			4. 高齢者ふれあい・いきいきサロン新規立上げ事業					30,000円
			5. 友愛訪問支援事業					395,363円
		サロン	6. 高齢者ふれあい・いきいきサロン助成金事業					2,085,000円
		市社協	7. 法人後見事業					2,558,669円
			8. 「社協だより」広報事業					408,137円
		合 計						
寄附金事業の財源不足分975,900円は社協会費より充当								

事業概要	社協の活動は、美作市や県社協からの受託金、補助金の他、市民や団体、企業の皆様からの社協会費や寄附金等を財源としています。 社協会費は、福祉のまちづくりをすすめるための貴重な自主財源で、納入いただいた会費から、地区社協実態調査の世帯数に200円を乗じた額を差し引いた額を、各地区社協の活動費として配分しています。																															
社協会費 内	普通会費 1,000円 賛助会費 3,000円 特別会費 5,000円																															
社協会費 納入額推移	社協会費納入額・配分額推移 収入額 配分額  <table><thead><tr><th></th><th>平成25年</th><th>平成26年</th><th>平成27年</th><th>平成28年</th><th>平成29年</th><th>平成30年</th><th>前年比</th></tr></thead><tbody><tr><td>収入額</td><td>7,846,000円</td><td>7,844,000円</td><td>7,768,500円</td><td>7,697,500円</td><td>7,571,500円</td><td>7,516,000円</td><td>99.2%</td></tr><tr><td>配分額</td><td>6,595,000円</td><td>6,584,800円</td><td>6,727,600円</td><td>6,681,300円</td><td>5,580,900円</td><td>5,565,200円</td><td>99.7%</td></tr></tbody></table>									平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比	収入額	7,846,000円	7,844,000円	7,768,500円	7,697,500円	7,571,500円	7,516,000円	99.2%	配分額	6,595,000円	6,584,800円	6,727,600円	6,681,300円	5,580,900円	5,565,200円	99.7%
		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比																								
	収入額	7,846,000円	7,844,000円	7,768,500円	7,697,500円	7,571,500円	7,516,000円	99.2%																								
	配分額	6,595,000円	6,584,800円	6,727,600円	6,681,300円	5,580,900円	5,565,200円	99.7%																								
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比																									
	収入額	7,846,000円	7,844,000円	7,768,500円	7,697,500円	7,571,500円	7,516,000円	99.2%																								
	配分額	6,595,000円	6,584,800円	6,727,600円	6,681,300円	5,580,900円	5,565,200円	99.7%																								
地域別会費 納入額推移		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比																								
	勝田	874,000円	883,500円	861,000円	857,000円	833,000円	837,000円	100.3%																								
	大原	1,079,000円	1,079,000円	1,057,000円	1,035,000円	1,009,000円	1,000,000円	99.1%																								
	東粟倉	362,000円	349,000円	329,000円	315,000円	308,000円	299,000円	97.1%																								
	美作	2,842,000円	2,813,500円	2,797,000円	2,797,500円	2,779,500円	2,774,000円	99.8%																								
	作東	1,898,000円	1,951,000円	1,962,000円	1,939,000円	1,902,000円	1,895,000円	99.6%																								
	英田	791,000円	768,000円	762,500円	754,000円	740,000円	711,000円	96.1%																								
	合計	7,846,000円	7,844,000円	7,768,500円	7,697,500円	7,571,500円	7,516,000円	98.3%																								

社協会費 ②



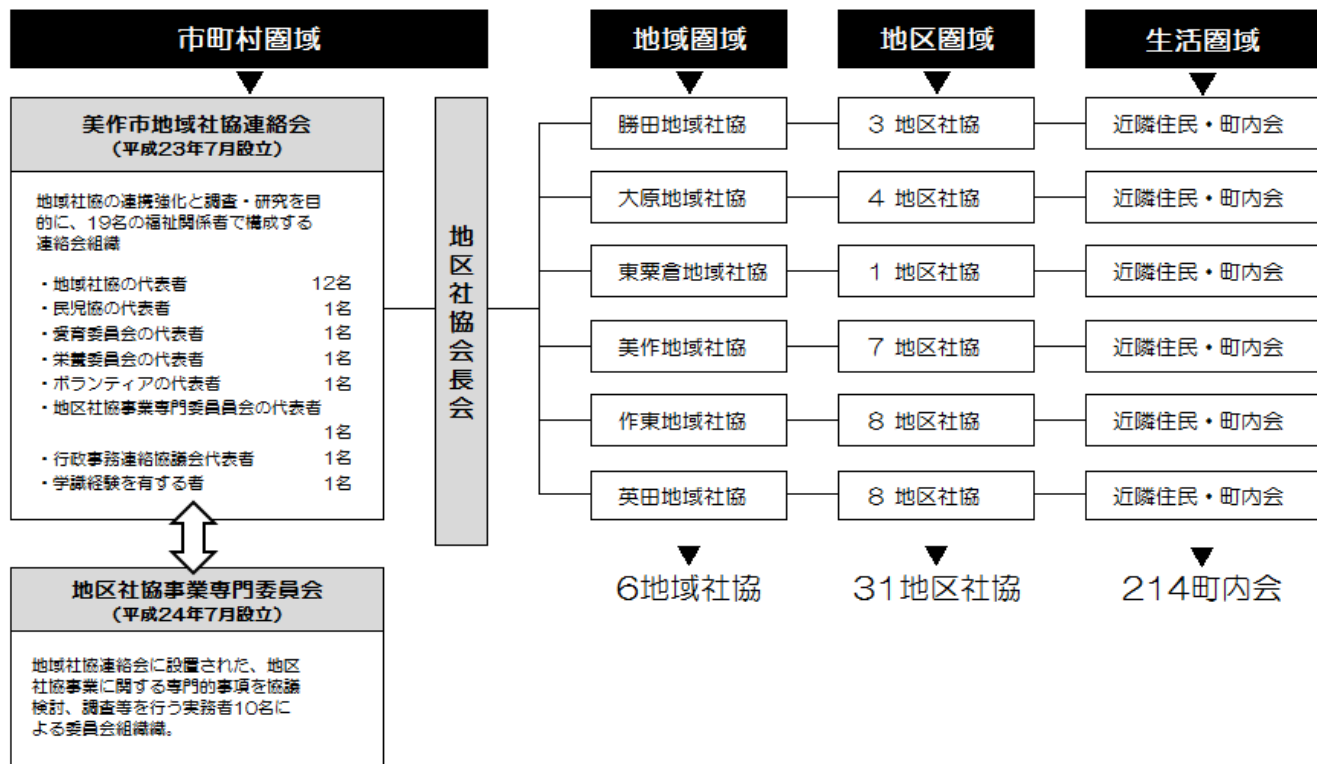
※世帯数は、平成30年4月1日現在の地区社協実態調査表による地域別の総世帯数

事業の概要	市民の皆様からいただいた社協会費及び寄付金を財源に、社協が実施する諸事業・活動の紹介、福祉サービス・ボランティア活動に関する情報等を掲載した広報紙「はい！社協です」を発行し、地域福祉活動の啓発を図っています。広報紙は平成23年11月号から有料広告を掲載し市内全戸に配布しています。 また、インターネットを活用した「ホームページ」も平成24年4月リニューアルし、本会事業の取り組みや地域福祉情報の発信を行っています。		
広報紙の仕様	A4：12ページ 表1・表4カラー 中面2色		
発行回数	隔月発行（平成29年5月号～）	発行部数	12,800部
配布方法	美作市広報紙に挟みこみ	発行財源	社協会費・寄附金
有料広告	1枠：10,000円、2枠：20,000円	広告協賛事業者	22事業者
内 容			
平成30年5月号	平成30年度事業計画・予算が決定、長年の寄附に感謝状を贈呈、就学支援リユース事業、美作お助け隊、ふくしネットそうじゃとの交流会、輝くボランティア、法律相談、美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」の管理運営について、支所通信、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、人事異動、新入職員紹介他		
平成30年7月号	平成30年度美作市内の社会福祉法人等連絡協議会総会、第1回地域社協連絡会を開催、平成30年度市民後見人等養成研修受講生募集、第14回暮らしの困りごと相談会、平成30年度社協会員加入のお願い、職員採用試験について、福祉用具リユース事業、支所通信、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、なごみ通信他		
平成30年9月号	平成29年度事業報告・決算報告、平成29年度寄附金活用報告、社会を明るくする運動、平成29年度社協会費実績報告、2018年夏のボランティア体験事業事前研修会、美作市身障協会グラウンドゴルフ大会、美作市ボランティア連絡協議会総会、輝くボランティア、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、支所通信、なごみ通信他		
平成30年11月号	2018年夏のボランティア体験事業、東粟倉地区「ふれあい喫茶」について、西日本豪雨災害ボランティアセンター運営支援、美作市ファミリーサポートセンター、赤い羽根共同募金、輝くボランティア、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、支所通信、なごみ通信、第15回暮らしの困りごと相談会他		
平成31年1月号	美作市社協理事の新春メッセージ、福祉のまちづくり行動計画事業企画書を協議、美作市から功労表彰を受賞、美作市ボランティア連絡協議会交流会、輝くボランティア、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、支所通信、なごみ通信、年末年始のお知らせ、第16回暮らしの困りごと相談会、子育て用品・車椅子の貸出しについて他		
平成31年3月号	福祉のまちづくりフォーラムin美作、平成30年度共同募金実績報告、福祉出前ステーションについて、高齢者ふれあい・いきいきサロン紹介、支所通信、輝くボランティア、手話奉仕員養成講座基礎課程受講生募集、支所通信、なごみ通信、フードドライブ事業、福祉用具リユース事業、就学支援リユース事業他		
ホームページの更新	ホームページを開設しております。 美作市社会福祉協議会ホームページ http://www.fukushiokayama.or.jp/Mimasaka/mimasaka.htm		



地区社協活動の推進：①地区社協の概要と組織体系

地区社協組織体系図(平成31年3月末現在)



事業概要

平成23年度より、地区社協の組織確立・強化に向けた取り組みとして、市レベルの31地区社協連合会組織「地域社協連絡会」やその専門機関として「地区社協事業専門委員会」「地区社協会長会」等を設立し、地域福祉基礎組織としての位置づけと役割の徹底や連携・情報交換の強化を図りました。

また、市社協が事業提案し、これらの機関で決定した「福祉ネットワークづくり事業」や地区社協メニュー事業は殆どの地区社協で実施され、特に平成26年度から実施している「おたがいさまネット事業」は、地区社協が運営主体となり地域住民による定期的な見守りやちょっとした困りごとの支援活動を行う事業で、30の地区社協が取り組み179集落で見守り会議が開催されました。

地区社協の組織体系

地区社協数と活動形態

市内で活動する地区社協数は31あり、小地域福祉活動を担う基礎組織として、自治振興協議会単位の設立になっています。

地区社協の活動形態は大きく分けて、自治振興協議会の福祉部会として活動しているものと、自治振興協議会から独立して活動が行われているものとに分かれます。

地区社協の構成員内訳

- ・民生委員、愛育委員、栄養委員、ボランティア代表(30地区)
- ・区長(29地区)・福祉委員(15地区)
- ・老人クラブ役員(24地区)・身障協会役員(7地区)
- ・その他(19地区)

地域社協の組織体系

地域社協

平成の合併前の旧町村内で設置した、各地区社協の代表者で構成する地区社協連絡会を「地域社協」としており、6つの「地域社協」があります。

事業概要	31 地区社協の市レベルの連合体である地域社協連絡会は、地区社協活動の推進組織として平成23年度に設立し、地区社協事業専門委員会や地区社協会長会等の機関を持ち地区社協事業の計画の決定や地区社協間の連携強化を図っています。	
役員構成 (20名)	・地域社協代表者(2名×6地域社協)：12名 ・美作市民生委員児童委員協議会の代表者：1名 ・美作市愛育委員の代表者：1名 ・美作市栄養委員の代表者：1名 ・美作市ボランティア連絡協議会の代表者：1名 ・自治振興協議会の代表者：1名 ・地区社協事業専門委員会の代表者：1名 ・学識経験を有する者：2名	
活動内容	期 日 等	内 容
	第1回 役員会 平成30年5月11日 (出席者：19名)	・平成29年度 事業報告について ・平成30年度 事業計画について
	第2回 役員会 平成30年6月29日 (出席者：18名)	・平成29年度 福社会議事業の実績報告について ・平成29年度 おたがいさまネット事業の実績報告について ・平成29年度 地区社協メニュー事業の実績報告について ・平成29年度 社協会費・寄附金事業の実績報告について ・平成30年度 地区社協会長会の開催について ・役員視察研修について
	役員視察研修 平成30年 8月27日～28日 出席者：15名 役員8名・社協7名	1日目：8月27日 地域生活多機能拠点（就労継続支援B型作業所） 「いづかしの杜」視察見学 （兵庫県淡路市仁井1478） 2日目：8月28日 「支え合い社会」県民フォーラム 神戸芸術センター（神戸市中央区熊内橋通7-1-13）
	第3回 役員会 平成30年11月20日 (出席者：17名)	・福祉のまちづくりフォーラムin美作の開催について ・役員懇親会の開催について ・福祉出前ステーションの開設について
	第4回 役員会 平成30年12月21日 (出席者：13名)	・福祉のまちづくり行動計画事業企画書について

地区社協活動の推進：③地区社協事業専門委員会

事業概要	平成24年7月、地域社協連絡会に地区社協活動の問題点や課題を明らかにし、活動推進に向けた新たな方策を協議検討する専門委員会を設置しました。専門委員会で協議決定された事項は地域社協連絡会に報告され、地区社協活動の推進策に実務者の声を反映する仕組が構築されています。平成29年度は寄附金事業や社協会費の配分、地区社協メニュー事業の見直しについて協議が行われました。	
委員構成	平成29年度に委員構成を見直し、6地域社協より選出された地区社協活動の実務者10名から12名に変更。	
活動内容	期日・会場	内 容
		平成30年度は委員会の開催なし

地区社協活動の推進：④地区社協会長会

事業概要	市社協並びに地域社協連絡会、関係機関等からの情報提供の場として、また各地区社協相互の情報交換・意見交換の場として地区社協会長会を開催しています。	
活動内容	期 日 等	内 容
	地区社協会長会 平成30年7月13日 作東長寿センター 集団検診室 (出席者：28名)	平成30年度 地区社協会長会議 - 行政報告 地域福祉計画の策定について 美作市保健福祉部 課長 大佛裕彦氏 - 市社協報告 ①美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」について ②子どもの学習支援・居場所づくり事業について 美作市社協 事務局次長 内田 薫 ③災害ボランティアバスの募集について 美作市社協 美作支所長 福田光雄 - 平成29年度 福祉会議事業の実績報告について - 平成29年度 おたがいさまネット事業の実績報告について - 平成29年度 地区社協メニュー事業の実績報告について - 平成29年度 社協会費・寄附金事業の実績報告について

事業概要	福祉ネットワークづくり事業は、地区社協の組織運営の強化を図るために、地区社協構成員に民生委員・愛育委員・栄養委員・ボランティア団体の代表者等の参画による組織の再編と地域の福祉課題や生活課題の把握と課題解決に向けた活動（年3回の福祉会議開催）に対し、美作市社協が平成24年度より寄付金等を財源に活動費を助成する事業として提唱しました。 本事業は、地区社協基盤強化事業（単年事業）と福祉会議事業（継続事業）の2つのメニュー事業で構成しており、平成30年度は福祉会議事業に30地区社協が事業申請し、自分達の住む地域の福祉課題を把握し、その課題について共に考え活動していく協議が行われ、福祉会議の開催数は延べ100回、1,625人の地区社協関係者や住民が参加しました。		
助成金額と申請状況	①基盤強化事業（単年事業）	助成金額	50,000円
		H30申請状況	0（平成26年度で30地区社協が実施済）
	②福祉会議事業（継続事業）	助成金額	30,000円
		H30申請状況	30地区社協
財源	基金運営事業		
地区社協名	福祉会議の内容等		
梶 並	■協議内容 ①災害時の対応で地区社協でできることについて ②積雪時の困りごとについて ③地区社協独自で実施した75歳以上の方への全戸友愛訪問について ■決定事項 ①見守り会議を実施する際、普段から気になる人を把握し災害時に活用する意識を持って取り組み、地区住民の自助の意識の向上を図る ②地区内で話し合い、助け合いの中で解決する。役員同士の協力体制確認 ③安否確認や状況把握につながるため、来年度も継続して実施する ■開催日・参加者数 7月20日（17人）・10月19日（18人）・2月15日（18人）		
勝 田	■協議内容 ①役員の福祉意識の向上を図る取り組みについて ②広報紙の作成ができていない ③グループワークの振り返りについて ■決定事項 ①地区社協、福祉会議について説明を行い、情報共有を行った ②来年度は広報紙作成の目的を再度明確にし、編集委員を選出し広報紙を作成する ③地区社協として取り組み可能かどうか、来年度協議する ■開催日・参加者数 6月4日（12人）・11月1日（11人）・3月11日（9人）		

地区社協名	福 祉 会 議 の 内 容 等
勝 田 東	■協議内容 ①見守り体制連絡図について最終確認 ②地区住民への見守り体制連絡図の周知方法について ③買物難民等地区住民の困りごとの把握にについて ■決定事項 ①見守り体制連絡図作成が目的ではなく、協議していくなかで役員の福祉意識の向上を高めることが目標であることを確認し取り組んだ ②地区社協役員等で全戸訪問し、見守り体制連絡図を周知する。また地区社協名簿を併せて配布し役員や活動のPRにつなげる ③見守り体制連絡図周知の際、簡単なアンケートを行い、地区住民の困り事を調査する ■開催日・参加者数 5月10日（18人）・7月4日（13人）・10月17日（13人）・3月6日（14人）
大 原	■協議内容 ①救急医療情報キット・友愛訪問の対象者について ②大原地区社協ミニデイサービス事業について ■決定事項 ①75歳未満の方でも見守り会議等で必要と判断されれば、友愛訪問や救急医療情報キットの対象とする（大原地区社協で負担） ②何らかの理由でサロンに参加できない方でも、気軽に参加できるミニデイサービス事業を継続して行う ■開催日・参加者数 5月9日（19人）・8月3日（14人）・3月19日（15人）
讃 甘	■協議内容 ①サロンを開催できない地区について ②世代間交流について ■決定事項 ①蔭・日面地区と小原田地区は合同でサロンを開催する ②老人クラブに協力を得て、しめ縄作りなど世代間交流行事を行う ■開催日・参加者数 5月17日（12人）・8月29日（12人）・3月18日（14人）
大 野	■協議内容 ①大野地区内に商店がなく、買い物や移動販売について実態を把握する ②大野カフェの利用が高齢者のみであるため、子供の夏休みを利用した交流を図る ■決定事項 ①移動販売業者と来てくれる場所、回数を把握する ②大野地区小学生ふれあいサマースクールを老人クラブ等の協力を得て開催する ■開催日・参加者数 5月10日（12人）・7月25日（11人）・10月4日（13人）・3月15日（11人）

地区社協名	福祉会議の内容等
大 吉	■協議内容 ①字との関わりを持たない世帯の見守りについて ②障がい者についての理解を深める ■決定事項 ①緩やかな見守りを行い、気がついたことは民生委員や社協等につなぐ ②障がい者理解を深めるため、障害者地域活動支援センターなごみについて説明を聞き、活動や地域との関わりを学ぶ ■開催日・参加者数 5月21日（19人）・7月30日（16人）・3月18日（18人）
東 栗 倉	■協議内容 ①引きこもりがちの独居高齢者や地区住民に対して、つどいの場を提供する ②生活の困りごとについて情報収集し、支援できることについて情報発信する ■決定事項 ①コミュニティカフェや、ミニデイサービスを開催しつどいの場を提供する ②つどいの場を通じて、生活の困りごとについて情報収集を行う ③ゴミだしカレンダーや生活便利帳を作成し、独居高齢者や高齢者夫婦世帯の生活を支援する ■開催日・参加者数 5月29日（20人）・7月25日（20人）・9月26日（15人）・3月27日（17人）
豊 国	■協議内容 ①おたがいさまネット事業による「見守り対象者」の地域の受け皿（体制）づくり ②地域での認知症理解について ③障がい者の理解について ■決定事項 ①おたがいさまネット事業では、引き続き「要見守り対象者」の支援を行ったが、高齢者への支援に偏っていることは次年度以降の課題である ②福祉委員の研修会で認知症サポーター養成講座を実施し、地域での認知症に対する一定の理解を図ることができたので、次年度も引き続き福祉委員の研修会を開催し、地区社協事業の周知啓発を図る ③障がい理解啓発のための研修会として「なごみ」の説明を行い、障がい分野に対する役員の理解を図ることができ、今後見守り会議においても支援対象者に加えていく ■開催日・参加者数 7月10日（13人）・10月9日（14人）・2月21日（15人）

地区社協活動の推進：⑤－4福祉会議

地区社協名	福 祉 会 議 の 内 容 等
湯 郷	■協議内容 ①集落と地区社協の連携強化 ②救急医療情報キットの更新 ③サロンへの支援について ■決定事項 ①町内会長会議で地区社協事業の説明を行い、協力依頼を行った結果、昨年度に引き続き、全地区で見守り会議を実施することができた。次年度も協力依頼を行う ②見守り会議や町内会長会議にてキットの説明を行い、更新の協力依頼を行った結果、各地区で更新作業が行われている。次年度も協力依頼を行う ③次年度は地区社協出前講座やサロン代表者会議を通じた、サロン支援の強化を図る ■開催日・参加者数 7月19日（12人）・10月18日（13人）・2月21日（9人）
豊 田	■協議内容 ①一人暮らし高齢者が増加している ②障がい者に対する理解を深める ■決定事項 ①一人暮らし高齢者の会への支援としてチラシを作成し、各一人暮らし高齢者へ配布周知する ②障がい理解啓発のための研修会として「なごみ」の説明を行い、障がい分野に対する役員の理解を図ることができ、今後見守り会議においても支援対象者に加えていく ■開催日・参加者数 5月26日（23人）・8月25日（21人）・11月17日（21人）・3月29日（25人）
檜 原	■協議内容 ①生活の多様化によるさまざまな課題に対応することが出来ない ②障がい者に対する理解を深める ■決定事項 ①障がい理解啓発のための研修会として「なごみ」の説明を行い、障がい分野に対する役員の理解を図ることができ、今後見守り会議においても支援対象者に加えていく ■開催日・参加者数 5月17日（16人）・9月14日（16人）・2月8日（17人）・3月22日（15人）
巨 勢	■協議内容 ①役員間での横のつながり、情報共有について ②各組織の友愛訪問について ③障がい者の理解について ■決定事項 ①友愛訪問は各組織が時期をずらして取り組み、情報共有の方法は次年度協議する ②障がい理解啓発のための研修会として「なごみ」の説明を行い、障がい分野に対する役員の理解を図ることができ、今後見守り会議においても支援対象者に加えていく ■開催日・参加者数 5月12日（16人）・10月23日（13人）・3月21日（12人）

地区社協名	福祉会議の内容等
田 殿	■協議内容 ①一人暮らし高齢者に対する支援を検討する ②障がい者理解の普及 ■決定事項 ①一人暮らし高齢者の集いの場の開催は、サロン活動が充実しており、開催の是非については今後協議する。また65歳～75歳の一人暮らし高齢者には友愛訪問を実施する ②障がい理解啓発のための研修会として「なごみ」の説明を行い、障がい分野に対する役員の理解を図ることができ、今後見守り会議においても支援対象者に加えていく ■開催日・参加者数 4月4日（11人）・10月25日（11人）・12月16日（13人）・3月16日（16人）
江 見 中 部	■協議内容 ①見守りの対象者を高齢者だけでなく、障がい者にも目を向けるための方法について ②地区社協独自で実施した一人暮らし高齢者への友愛訪問について ■決定事項 ①見守り会議の対象者を高齢者だけではなく、障がい者にも目を向ける ②安否確認や状況を把握するため、来年度も継続する。 ■開催日・参加者数 9月12日（24人）・12月19日（20人）・3月20日（15人）
江 見 西 部	■協議内容 ①活性化を図るにはどのようにしたらよいかその方策の検討（サロンの活性化） ②身体不自由な世帯のゴミ出しをどのようにすれば解決できるか ■決定事項 ①サロンの開催ができていない地区への声掛けをすすめる ②ゴミ出しに困っている方がいたら、おたがいさまネット事業の中で支援を行う ■開催日・参加者数 7月31日（12人）・10月14日（24人）・2月24日（23人）
江 見 東 部	■協議内容 ①認知症の方やその家族にどのように関わるか検討する ■決定事項 ①認知症について基礎知識の勉強を行い、地域の現状について話し合った ■開催日・参加者数 8月2日（15人）・11月14日（15人）・2月24日（15人）
福 山	■協議内容 ①寄附金の取り扱いについて検討 ■決定事項 ①寄附金の取り扱いは、寄附者の意向に沿うようにする ■開催日・参加者数 7月28日（25人）・11月21日（19人）・2月15日（22人）

地区社協活動の推進：⑤－6福祉会議

地区社協名	福 祉 会 議 の 内 容 等
豊 野	■協議内容 ①高齢者の交通手段について ②地域の見守りについてと家族の役割 ■決定事項 ①市タクシー利用補助について、引き続き各字で周知啓発をする ②地域の現状を共有した ■開催日・参加者数 7月13日（16人）・11月8日（11人）・2月18日（22人）
栗 井	■協議内容 ①ふれあいの集いの実施状況等について、開催後に振り返りを行った ②情報キットの更新の方法について検討 ③寄附金の取り扱いについて検討 ■決定事項 ①ふれあいの集いの振り返りを行った結果、その後参加者が地域の集まりに参加しているか、引き続き調査・検討する ②情報キットの更新の際に、いつ確認したかを記録する ③寄附金の取り扱いについて、少しずつ割合を考えながら進める ■開催日・参加者数 5月11日（14人）・9月21日（18人）・11月19日（6人）・2月21日（15人）
吉 野	■協議内容 ①情報キットの確実な更新について ②見守り会議の開催について ■決定事項 ①情報キットの更新に色を変えたカードを配布する ②見守り会議（年1回）とは別に、福祉会議の度に情報共有を行う ■開催日・参加者数 7月28日（21人）・11月24日（24人）・3月23日（25人）
土 居	■協議内容 ①福祉のつどいについて参加型の内容を増やし、事前協議を十分に行う ②救急医療情報キットの普及・啓発 ③寄付金の取扱について ■決定事項 ①福祉のつどいの内容について、昨年に引き続き参加型のプログラムを増やした体操を行う際、指導者も客席に入り一緒に行う ②救急医療情報キットの更新について、更新のためのチラシを作成して配布する ③寄附金の取扱いは、今まで通り寄附者の意向に沿うようにする ■開催日・参加者数 5月17日（25人）・6月18日（24人）・11月15日（25人）・2月13日（24人）

地区社協名	福 祉 会 議 の 内 容 等
奥	■協議内容 ①各種行事への参加者増加について ②友愛訪問及び救急医療情報キットの普及啓発について ③地区社協だよりの発行と配布方法について ■決定事項 ①サロン、体操、囲碁ボールやその他行事どれか1つでも2つでも参加を求める ②友愛訪問、救急医療情報キットの情報確認等の訪問活動を福祉委員、ボランティア2名体制で行う。地区社協だよりで周知を行う。 ③30年度より地区社協だよりを年2回発行する。ポスト投函ではなく、一緒にお話ができるように役員2～3名で訪問する。 ■開催日・参加者数 5月11日（22人）・10月19日（18人）・3月15日（29人）
福 本	■協議内容 ①地区社協の組織体制づくりの強化 ②見守りが必要な方への支援方法について ③サロンができていない一部の組合へのサロン活動の支援 ■決定事項 ①自治振興協議会に社協部会を設け、評議員役員にも活動に参加してもらう ②見守り会議で見守り活動の支援を検討し、緊急時の連絡方法を周知する ③関係組合へ活動ができる体制の支援を継続し、地区全体のふれあい会を実施する ■開催日・参加者数 5月29日（13人）・9月25日（24人）・1月11日（18人）
真 三 井	■協議内容 ①社協の体制強化・情報の共有を図るため各種団体の情報が集約できる組織づくり ■決定事項 ①広報誌を発行し、助け合いや支え合いの重要性を周知する - 福祉会議の際、各種団体から情報提供を促す - 救急医療情報キットを希望者に配布し、緊急連絡カードの更新を行う ■開催日・参加者数 5月20日（13人）・9月9日（15人）・10月20日（17人）・1月27日（13人）
上 山	■協議内容 ①ひとり暮らし高齢者等への声掛けの推進 ②高齢者の情報の共有化と後継者の育成 ■決定事項 ①福祉会議・見守り会議で見守りが必要な高齢者の確認をする ②サロン活動、グラウンドゴルフ大会、囲碁ボール等を実施し、ふれあいを通じて情報の共有化や支え合い意識の高揚を図る ■開催日・参加者数 9月6日（10人）・10月3日（11人）・2月3日（12人）

地区社協活動の推進：⑤－8福祉会議

地区社協名	福 祉 会 議 の 内 容 等
河 会	■協議内容 ①見守りが必要な方等の把握について ②集いの場について ■決定事項 ①福祉会議と見守り会議を開催し、課題の共有と高齢者情報の共有を行う 地区を回る移動販売業者の周知を行う ②アゼリア館を利用して気軽に寄ってお茶や食事をする日を設定する（月1回程度） ■開催日・参加者数 6月15日（18人）・9月18日（17人）・10月18日（14人）・2月19日（15人）
公 文	■協議内容 ①地区社協組織の体制強化を図る ②救急医療情報キットの更新や友愛訪問事業等該当者の把握について ■決定事項 ①地区社協の役員会を開催し、役員間で活動の理解を深め情報共有する ②会議を通じて、救急医療情報キットが必要な該当者を把握し配布する ■開催日・参加者数 9月3日（10人）・10月18日（14人）・3月12日（12人）
公 文 奥	■協議内容 ①役員間での連絡調整を図り、組織体制を強化する ■決定事項 ①参加役員から近況報告をいただき、情報交換を行う 福祉会議、見守り会議を継続し、見守りが必要な方の把握を行う ■開催日・参加者数 9月4日（17人）・11月6日（12人）・3月18日（11人）
尾谷・椿谷	■協議内容 ①組織の体制の強化と事業推進について ②高齢者の見守りについて ■決定事項 ①福祉会議、見守り会議を通じて各組織からの情報の共有化を図る ②見守り会議を年2回開催し、見守りが必要な方の把握を行う ■開催日・参加者数 5月31日（19人）・9月27日（15人）・3月8日（14人）

地区社協活動の推進：⑥ー1おたがいさまネット事業

事業概要	おたがいさまネット事業は、地区社協が運営主体となって、一人暮らし・高齢者・障害者世帯など、日常的に見守りが必要な世帯の拾い出しを行う「見守り会議」を開催し、見守りが必要な人のお宅に、地区住民が定期的に訪問し、安否確認やちょっとした困りごとをお手伝いする住民の自主活動による見守りネットワークを構築する事業です。 平成30年度は、美作市内31地区社協のうち30地区社協がこの事業に取組み、市社協職員が見守り会議への参加や訪問調整等のコーディネートをし、地区社協の活動支援を行っています。 ふれあい訪問は月1回の無料訪問利用者は45名、その内月2回以上の有料訪問は2名が利用され、延べ訪問回数は512回でした。			
支援対象者	一人暮らし高齢者、認知症高齢者、高齢者世帯、身体・精神・知的障害者等 地域から孤立する恐れがあり定期的な生活援助が必要な者			
支援内容	安否確認	無事に暮らしているか、その他状態の変化がないか		
	消費者被害防止	振り込め詐欺や訪問販売等の被害はないか		
	生活情報の支援	サロンや公的情報、地域行事等の情報提供		
	話し相手	定期訪問による見守りなど		
	買い物宅配支援	業者発注の手続きや店舗への電話取り次ぎ等		
	オプション	手紙文書の整理、ゴミの分別・ゴミだし、電球交換、 買い物代行 ※オプションは、月2回以上の訪問に適用		
見守り会議	見守り会議は、地区社協単位で開催し、自治会代表者・民生委員・老人会役員などが大字ごとに一つのテーブルを囲んで、見守りが必要な世帯や訪問員の選定を行うもので、抜け漏れのない地域の実態把握と住民同士の情報共有が行われています。 見守り会議は、事業開始3年間は年2回以上実施、4年経過後は年1回以上実施。			
実施状況		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	実施地区社協数	30地区社協	30地区社協	30地区社協
	実施集落（大字）数	179集落	179集落	179集落
	利用世帯数	64世帯	62世帯	45世帯
	延訪問回数	675回	613回	512回
	見守り会議開催数	81回	56回	50回
	見守り会議参加人数	1,207人	987人	793人
	市社協職員参加人数	241人	115人	84人
利用者実態	利用世帯数：45世帯（新規利用：4世帯・中止世帯21世帯）			
	世帯状況：独居高齢者39、高齢者世帯1、高齢者・障害者世帯1、障害者世帯4、			
訪問員実態	訪問員登録人数：70人（平均年齢70歳）			
	実働人数：49人			
訪問状況	月1回訪問：43世帯、有料訪問：2世帯（月2回以上の訪問）			
利用者の支援ニーズ	安否確認：45件 話し相手：45件 消費者被害防止：17件 ゴミだし・分別：1件 生活情報の支援：1件 ※支援プログラムより抽出（重複含む）			

地区社協活動の推進：⑥ー2おたがいさまネット事業

地区社協名	大字の実施状況			世帯の実施状況			利用状況			
	大字 総数	実施 大字	実施 率	世帯 総数	実施 世帯	実施 率	要訪問 世帯数	新規利用 世帯数	実利用 世帯数	延訪問 回数
梶 並	6	6	100%	299	299	100%	0	0	0	0
勝 田	10	4	40%	548	268	49%	0	0	0	0
勝 田 東	4	4	100%	170	170	100%	0	1	2	14
大 原	5	5	100%	448	448	100%	3	0	3	30
讀 甘	5	5	100%	242	242	100%	0	0	0	0
大 野	6	6	100%	244	244	100%	0	0	0	0
大 吉	7	7	100%	237	237	100%	3	0	3	36
東 栗 倉	7	4	57.1%	342	275	80%	0	0	0	0
豊 国	11	8	72.7%	1179	1072	91%	1	0	1	0
湯 郷	27	27	100%	862	862	100%	5	0	4	90
林 野	19			682						
豊 田	9	9	100%	304	304	100%	0	0	0	0
檜 原	5	5	100%	540	540	100%	2	0	2	24
巨 勢	10	10	100%	301	301	100%	2	0	2	24
田 殿	3	3	100%	122	122	100%	0	0	0	0
江 見 中 部	12	11	91.6%	246	246	100%	3	0	3	36
江 見 西 部	8	8	100%	344	344	100%	1	0	0	0
江 見 東 部	8	7	87.5%	155	139	90%	1	0	1	8
豊 野	6	6	100%	149	149	100%	2	0	2	19
土 居	5	5	100%	536	536	100%	2	1	2	14
福 山	5	5	100%	167	167	100%	0	0	8	95
栗 井	5	5	100%	348	348	100%	0	0	3	36
吉 野	8	8	100%	280	280	100%	2	0	2	24
奥	1	1	100%	120	120	100%	1	1	3	31
福 本	1	1	100%	200	200	100%	0	0	0	0
真 三 井	5	5	100%	144	144	100%	0	0	0	0
上 山	3	3	100%	139	139	100%	5	1	4	31
河 会	3	3	100%	69	69	100%	0	0	0	0
公 文 奥	4	4	100%	80	80	100%	0	0	0	0
公 文	4	4	100%	144	144	100%	0	0	0	0
尾 谷・椿 谷	2	2	100%	102	102	100%	0	0	0	0
合 計	214	181	84.6%	9,743	8,591	88.2%	33	4	45	512

地区社協活動の推進：⑦ー1地区社協メニュー事業

事業概要	地区社協メニュー事業は、市社協が地区社協活動を支援する事業をメニュー化したもので、地区の実情に沿った様々な取り組みが行われています。メニュー事業は、市社協が地区社協事業専門委員会及び地域社協連絡会で提案し、協議決定され事業化しています。
------	--

平成30年度地区社協メニュー事業の実施状況

地区社協名			高齢者 ミニデイ	地域文化 伝承事業	サロン 新規立上	友愛訪問支援事業		広報紙作成支援	
						1回訪問	2回訪問	1回発行	2回発行
勝田	梶 並	○				81	75	○	○
	勝 田	○				62	60		
	勝 田 東	○				15	15		
大原	大 原	○				54	54		
	讃 甘	○				38	39		
	大 野					19	20	○	○
	大 吉					29	27	○	
	東 栗 倉	○	○			39	41	○	○
美作	豊 国	○				66	62	○	○
	湯 郷	○	○	○		84	87	○	○
	林 野	○				95			
	豊 田	○				27	26		
	檜 原	○				39	38		
	巨 勢	○				42	42		
	田 殿					8	8		
作東	江 見 中 部					26	24	○	○
	江 見 西 部					31	27	○	○
	江 見 東 部					19	19	○	
	豊 野					26	24	○	○
	土 居	○				76	74	○	○
	福 山	○	○			25	25	○	○
	栗 井	○				27	27		
	吉 野					34	32	○	
英田	奥					14	14	○	○
	福 本					24	24		
	真 三 井					19	17	○	
	上 山					23	22		
	河 会					8	9		
	公 文					9	10		
	公 文 奥					9	8		
	尾 谷 椿 谷					13	14		
合 計			15カ所	3カ所	1カ所	1,081	964	15カ所	11カ所

地区社協メニュー事業：⑦ー2

① 高齢者ミニデイサービス事業

事業概要	地区社協が自主運営する65歳以上の高齢者や一人暮らし高齢者等を対象にしたミニデイサービスについて、市社協所有のマイクロバスの配車や体操指導員の派遣を行い（年間8回までを上限）、地域住民の生きがいがづくりや交流活動を支援する。			
財源	美作市地域住民グループ支援事業（市受託事業）			
実施地区社協	15地区社協（平成30年度より讃甘地区社協が実施）			
実施状況	地区社協名	実施回数	参加人数	会場名
	梶並地区社協	6回	186人	高齢者生活福祉センターやまゆり苑
	勝田地区社協	2回	50人	かつた市民センター
	勝田東地区社協	5回	116人	高齢者生活福祉センターやまゆり苑
	大原地区社協	1回	55人	大原コミュニティ
	讃甘地区	1回	56人	讃甘交流館
	東栗倉地区社協	8回	274人	東栗倉ふれあいセンター・愛の村パーク
	豊国地区社協	7回	336人	世代交流多目的ホール
	湯郷地区社協	7回	207人	湯郷交流センター・世代交流多目的ホール
	林野地区社協	11回	122人	世代交流多目的ホール
	豊田地区社協	7回	48人	世代交流多目的ホール
	檜原地区社協	7回	43人	世代交流多目的ホール
	巨勢地区社協	1回	83人	旧巨勢小学校
	土居地区社協	1回	171人	土居小学校
	福山地区社協	1回	93人	福山多目的集会所
	栗井地区社協	1回	117人	旧栗井小学校
	合計	66回	1,957人	

② 広報紙作成支援事業

事業概要	地域住民に身近な福祉に関する情報を提供し、地区社協活動への理解と協力を得るために、地区社協が発行する広報紙の作成費の一部を助成し、各地区社協で広報紙が作成できるよう支援する。		
助成金	地区社協が発行する広報紙1回につき 基本額10,000円＋（地区社協実態調査表の世帯数×10円）を年2回を上限に助成。 助成金の交付は3年間とし、4年目以降は年度内2回を上限に印刷代を無料とした。		
財源	平成30年度寄附金（香典返し・見舞い返し等）		
助成金総額	33,800円	実施地区社協	15地区社協

③ サロン新規立上げ推進事業

事業概要	地区内の大字又は小字単位に、5人以上で登録する「高齢者ふれあい・いきいきサロン」を新たに立ち上げた地区社協に対し、助成金を交付しサロンの普及推進を支援する。			
助成金	新規サロンを立ち上げ活動支援をする地区社協に対し、1サロンにつき30,000円を助成			
財源	平成30年度寄附金（香典返し・見舞い返し等）			
助成金総額	30,000円			
申請数	1 地区社協			
新規サロンの概要等	地区社協名	サロンの名称	集落名	登録人数
	湯郷地区社協	湯の4サロン	湯の4	8人

④ 地域文化伝承事業

事業概要	地区社協が小中学校との協働や地区内の子供を交えて、地域の文化伝承を目的とする事業（稲刈り・田植え・しめ縄作り・昔遊び等）を実施する地区社協に助成金を交付する。	
助成金	小中学校との世代交流事業 助成金：30,000円	地区社協が小中学校等と協働し、地域の文化伝承（田植え・稲刈り・しめ縄づくり・昔遊び等）を通じて世代交流を図る活動を年3回以上実施する地区社協に助成
財源	平成30年度寄附金（香典返し・見舞い返し等）	
助成金総額	90,000円	
実施地区社協	3地区社協	

⑤ 友愛訪問支援事業

事業概要	地区社協が実施する友愛訪問活動に対して、市社協より訪問時に配布する野菜ジュース等を提供し、一人暮らし高齢者の安否確認と声掛けを行い、住み慣れた地域で自立した生活を支援する。平成30年度より対象者の年齢を65歳から75歳に引き上げた。							
対象者	美作市内に在住する75歳以上の一人暮らし高齢者							
配布品	野菜ジュース、スポーツドリンク、抹茶葛湯							
実施地区社協	31地区社協							
延実施回数	61回							
配布世帯総数	2,045世帯							
配布総数	3,383							
財源	平成30年度寄附金（香典返し・見舞い返し等）							
実施状況内訳	地区社協名	実施回数	配布世帯数	配布数	地区社協名	実施回数	配布世帯数	配布数
	梶並地区社協	2回	156世帯	237	江見西部地区社協	2回	58世帯	89
	勝田地区社協	2回	122世帯	195	江見東部地区社協	2回	38世帯	57
	勝田東地区社協	2回	30世帯	60	豊野地区社協	2回	50世帯	76
	大原地区社協	2回	108世帯	162	土居地区社協	2回	150世帯	226
	讃甘地区社協	2回	77世帯	115	福山地区社協	2回	50世帯	75
	大野地区社協	2回	39世帯	58	栗井地区社協	2回	54世帯	108
	大吉地区社協	2回	56世帯	85	吉野地区社協	2回	66世帯	132
	東栗倉地区社協	2回	80世帯	119	奥地区社協	2回	28世帯	56
	豊国地区社協	2回	128世帯	256	福本地区社協	2回	48世帯	96
	湯郷地区社協	2回	171世帯	342	真三井地区社協	2回	36世帯	72
	林野地区社協	1回	95世帯	95	上山地区社協	2回	45世帯	90
	豊田地区社協	2回	53世帯	80	河会地区社協	2回	17世帯	34
	檜原地区社協	2回	77世帯	116	公文地区社協	2回	19世帯	38
	巨勢地区社協	2回	84世帯	126	公文奥地区社協	2回	17世帯	34
	田殿地区社協	2回	16世帯	24	尾谷椿谷地区社協	2回	27世帯	54
	江見中部地区社協	2回	50世帯	76	合 計	61回	2,045世帯	3,383

地区社協活動の推進：⑧救急医療情報キット配布事業

事業概要	救急医療情報キットは、自分の氏名・年齢・緊急連絡先・かかりつけ医・持病や服薬内容等の情報を、専用の筒状の容器に入れ冷蔵庫の中に保管して置くことで、緊急時の救急隊等の迅速な救命活動を可能にするもので、各市町村等で導入が進んでいます。 美作市社協は、平成22年度より、市内に在住する概ね65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、救急医療情報キットを有償で配布しており、地区社協で配布の取りまとめと緊急連絡カードの更新が行われています。高齢者の定義を見直したことにより、平成30年度から対象を75才以上の高齢者としました。							
配布対象者	市内に居住する概ね75歳以上の一人暮らし高齢者世帯							
購入負担金	100円 ※配布対象者以外で申請があれば300円で提供							
配布方法	地区社協が取りまとめ購入し配布							
H30購入数	200本		H30配布数		164本配布（対象外含む）			
財源	平成30年度寄附金（香典返し・見舞い返し等）							
配布状況		勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田	合計
	H30配布数	37	3	0	77	20	27	164
	配布総数	539	426	94	2,126	1,218	413	4,816
美作市消防本部からの活用事例報告	年月	地域	性別	年齢	事故種別	平成30年度活用事例 ①活用件数：18件 （H29年度18件） ②地域内訳：勝田4件 美作8件 作東3件 英田3件 ③性別内訳：男性8件 女性10件 ④年齢内訳：60代 1人 70代 8人 80代 5人 90代 4人		
	平成30年6月	美作	女性	70代	急病			
	平成30年6月	勝田	女性	70代	一般負傷			
	平成30年7月	美作	女性	70代	一般負傷			
	平成30年7月	美作	女性	70代	急病			
	平成30年8月	勝田	男性	70代	急病			
	平成30年9月	勝田	男性	70代	急病			
	平成30年10月	作東	女性	90代	急病			
	平成30年10月	勝田	女性	80代	一般負傷			
	平成30年10月	作東	女性	80代	急病			
	平成30年10月	英田	男性	80代	急病			
	平成30年11月	美作	女性	90代	急病			
	平成31年 1月	英田	男性	80代	急病			
	平成31年 1月	作東	女性	90代	急病			
	平成31年 1月	美作	女性	80代	急病			
	平成31年 1月	英田	男性	90代	急病			
	平成31年 2月	美作	男性	60代	急病			
	平成31年 2月	美作	男性	70代	急病			
	平成31年 3月	美作	男性	70代	急病			



緊急連絡カード



緊急連絡カード

高齢者ふれあい・いきいきサロン活動の支援 ①

事業概要		地域住民と地区社協や、民生委員、栄養委員、ボランティア等が主体となって、公民館や集会場などを活用して、定期的に会食やおしゃべり、レクリエーションなどを行い、地域の集いの場として、高齢者ふれあい・いきいきサロンの開設や運営を支援します。						
食材費助成		サロンで行う調理実習に対し、参加者一人当たり300円を乗じた金額を上限に食材費を助成します。また、食材費が上限に満たない場合は実費を助成します。平成25年度より助成対象を65歳以上のサロン登録者としました。（食材費助成申請サロン数：102）						
人的派遣		地域における介護予防事業として、サロン活動に看護師や体操指導員等の人的派遣を実施しました。また市社協に登録している、特技ボランティアの派遣も実施しています。						
戸外活動		高齢者の外出支援や社会参加を目的に、勝英管内で施設見学や買い物、研修等の戸外活動を企画したサロンに対し、市社協のマイクロバスの貸出しと運転員の派遣を年1回実施します。戸外活動を利用できるサロンは、年6回以上開催が条件としています。 また、平成28年度より、前年度の参加人数の実績により、平均30人以上の参加があるサロンにおいては、マイクロバスを2台まで貸出できることとしました。						
レク用品の無料貸出し		市社協所有のレクリエーション用品等の無料貸出しを随時実施。						
派遣人員内訳		看護師	体操指導員	PT/OT	訪問介護員	運転員	社協職員	合計
	平成26年度	1人	47人	3人	6人	96人	101人	254人
	平成27年度	1人	7人			107人	76人	191人
	平成28年度		2人	1人		118人	61人	182人
	平成29年度		28人	4人		124人	46人	202人
	平成30年度		15人	2人		82人	34人	133人
サロン活動助成金		年6回以上開催するサロンに対し、65歳以上の高齢者の登録人数に応じて、1サロンにつき年額5,000円から20,000円の活動費を助成。助成金の財源は寄附金を充当。 ・平成30年度申請サロン数：158（平成29年度申請サロン数：161）						
		サロン登録人数		10人以下	30人以下	60人以下	61人以上	
		助成金額（年額）		5,000円	10,000円	15,000円	20,000円	
		勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田	合計
	申請数	16カ所	23カ所	7カ所	41カ所	49カ所	22カ所	158カ所
	助成金額	195,000円	350,000円	105,000円	595,000円	570,000円	270,000円	2,085,000円

サロン代表者 会議の開催	支 所	開催日時	場 所	参加サロン数
	勝田支所	平成30年5月30日	やまゆり苑	15サロン
		平成30年10月30日	やまゆり苑	11サロン
		平成31年3月4日	やまゆり苑	14サロン
	大原支所	平成31年2月27日	大原保健センター	19サロン
	東栗倉支所	平成31年3月5日	東栗倉ふれあいセンター	7サロン
	美作支所	平成31年2月24日	世代交流多目的ホール	38サロン
	作東支所	平成31年3月12日	作東長寿センター	52サロン
	英田支所	平成31年3月1日	英田公民館	20サロン
				

高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿 ①

地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
勝 田 (16)	こぶしの会	木地山公会堂	41人	10回
	サロン立木	立木公会堂	13人	8回
	みやまクラブ	塩木集会所	16人	8回
	お楽しみサロン	美の坂公会堂	5人	7回
	中右手ふれあい会	中右手集会所	14人	6回
	真殿地区サロン	真殿公会堂	33人	12回
	大杣会	大杣デイサービスセンター	20人	6回
	梶並サロン	梶並公会堂	12人	12回
	メダカの学校	東谷上生活センター	7人	10回
	久賀すこやか教室	久賀カントリーハウス	32人	8回
	余野さわやか会	余野コミュニティー	11人	8回
	真加部なかよし会	真加部老人いこいの家	20人	10回
	南町いきいきサロン	南町集会所	62人	10回
	西町サロン	西町集会所	39人	50回
	矢田ふれあいサロン	矢田公会堂	62人	8回
	長谷内さくら会	長谷内コミュニティー	34人	9回
地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
大 原 (23)	古町上サロン	八幡集会所	104人	6回
	古町中サロン	古町集会所	72人	6回
	古町下サロン	大原コミュニティー	108人	6回
	江ノ原サロン	江ノ原公会堂	66人	6回
	中町西サロン	中町西公会堂	50人	6回
	下町サロン	下町公会堂	70人	8回
	大塔サロン	大塔公会堂	17人	12回
	面影サロン	日面公会堂	30人	6回
	宮本下いきいきサロン	宮本下土居公会堂	32人	7回
	中西町いきいきサロン	中西町公会堂	33人	6回
	今岡いきいきふれあいサロン	今岡公会堂	69人	9回
	川上上サロン	大野コミュニティー	52人	8回
	川上中いきいきサロン	川上中公民館	50人	6回
	美土呂ふれあいサロン	大野コミュニティー	42人	6回
	滝ふれあい・いきいきサロン	滝第2集会所	30人	9回
	笹岡ふれあいサロン	笹岡公会堂	65人	10回

高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿 ②

地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
大 原 (23)	赤田いきいきサロン	赤田公会堂	37人	6回
	田井サロン	田井コミュニティハウス	35人	6回
	栗野サロン	栗野公会堂	25人	7回
	川戸サロン	川戸公民館	29人	6回
	沢田サロン	沢田公民館	22人	12回
	壬生サロン	壬生公民館	54人	6回
	立石サロン	立石公会堂	36人	6回
地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
東栗倉 (7)	入谷ふれあいの会	入谷コミュニティー	51人	8回
	後山元気会	後山公民館	31人	10回
	中谷いきいき会	中谷集会所	63人	13回
	東青野あかがね会	東青野コミュニティー	22人	11回
	野原天一会	野原コミュニティー	14人	6回
	東吉田大空会	東吉田集落センター	62人	12回
	川東ゴジロ会	川東コミュニティー	40人	10回
地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
美 作 (41)	北山コスモス会	豊国公会堂	95人	6回
	下香山健康教室	下香山公民館	44人	7回
	上相健康教室	上相公会堂	66人	9回
	中尾ひまわり会	中尾コミュニティー	128人	7回
	豊国原健康広場	豊国原コミュニティー	40人	12回
	明見サロン	明見コミュニティハウス	67人	6回
	林尾楽友会	湯郷上コミュニティー	19人	18回
	位田サロンなごみの会	位田研修センター	33人	10回
	5日サロン（下位田）	位田下集会所	18人	9回
	金原・稲穂・則平健康広場	稲穂コミュニティー	66人	6回
	中筋いきいきサロン	中筋集会所	60人	8回
	長内やすらぎサロン	長内コミュニティーハウス	45人	10回
	福田サロン	中山コミュニティーハウス	71人	10回
	畑沖友遊サロン	畑沖集会所	64人	110回
	岩見田サロン	岩見田公会堂	40人	7回
	湯郷みずほサロン	町内山下宅	25人	6回

高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿 ③

地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
美 作 (41)	ひだまり（湯郷）	湯郷地域交流センター	14人	8回
	はなみずき（湯郷）	湯郷上コミュニティハウス	33人	8回
	えびす会	林野公民館	12人	11回
	三分区20日会（栄町）	栄町公民館	15人	10回
	青空会（栄町）	アルコ	5人	12回
	にこにこ会	三倉田下コミュニティ	25人	6回
	ひまわりサロン	長大寺集会所	19人	10回
	朽木サロン	朽木コミュニティー	94人	7回
	友野健康広場	友野コミュニティー	17人	9回
	山口サロン	山口公民館	16人	18回
	山外野遊友サロン	山外野コミュニティー	30人	67回
	大原サロン	大原公民館	40人	12回
	猪臥どっこいクラブ	猪臥公会堂	41人	7回
	なかよしサロン平田	平田コミュニティー	15人	23回
	北原	北原コミュニティ	31人	11回
	檜原中	檜原中多目的集会所	83人	22回
	檜原下	檜原下多目的集会所	98人	7回
	平福いきいきサロン	平福公民館	117人	11回
	檜村加ノきずな	巨勢改善センター	26人	85回
	中村健康サロン	中村公会堂	15人	8回
	榎サロン	榎公会堂	32人	11回
	サロン安蘇	安蘇公会堂	62人	101回
	大山ふれあいサロン（新規）	大山公民館	19人	9回
	田殿サロン	田殿公民館	136人	6回
	大井が丘サロン	大井が丘サロン室	35人	8回
地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
作 東 (49)	能登香小房サロン	小房コミュニティー	35人	7回
	小野ひだまりサロン	小野集会所	67人	54回
	横田ふれあいサロン	横田集会所	21人	6回
	栗井中サロン	栗井中教育集会所	28人	6回
	鷺巣サロン「ほほえみ」	本谷・土師コミュニティ	35人	6回
	いきいきサロン梶原	梶原公民館	31人	6回
	南海お元気サロン	南海公会堂	14人	12回

高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿 ④

地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
作 東 (49)	西河内ふれあいサロン	西河内集会所	21人	22回
	藤生サロン	藤生公会堂	28人	7回
	今在家・駅前ふれあいサロン	今在家・駅前集会所	69人	8回
	原久保木サロン	原久保木集会所	19人	12回
	あすなろ会	川崎集会所	33人	28回
	原元気クラブ	原公民館	16人	6回
	江見吉田体操クラブ	吉田公民館	15人	6回
	さつきの会	作東公民館	16人	12回
	作東お元気会	介護予防通所センター	14人	12回
	上之町なかよし会	妹尾荘	33人	8回
	寿サロン（横林）	横林集会所	21人	6回
	別所”若葉会”	別所集会所	20人	12回
	角南ふれあいサロン	角南コミュニティーハウス	40人	26回
	札の内サロン	札の内集会所	14人	8回
	土居地区サロンほほえみ	土居老人共同作業所	33人	12回
	渡田サロン	渡田公民館	14人	11回
	蓮花寺健康サロン	蓮花寺公民館	29人	26回
	竹田ふれあいサロン	竹田公民館	24人	12回
	片伏日向いきいきサロン	片伏日向集会所	17人	30回
	片伏影サロン	片伏影集会所	13人	8回
	土居いきいきクラブ	土居老人共同作業場	22人	19回
	黒薮笑年・笑女サロン	黒薮コミュニティーハウス	22人	64回
	毘沙門クラブ	日指公民館	25人	28回
	田原サロン	田原公民館	21人	22回
	山城ふれあいサロン	山城公会堂	21人	11回
	岩辺いきいきサロン	岩辺公民館	33人	18回
	豊野サロン	豊野公民館	33人	12回
	鯨はつらつサロン	鯨公会堂	34人	12回
	松脇サロン	松脇隣保館	20人	15回
	国貞サロン	国貞集会所	19人	92回
	万善親和会サロン	万善集会所	32人	13回
	柿ヶ原サロン	柿ヶ原コミュニティー	30人	9回
	福山田淵ひまわり会	福山福祉ホーム	19人	9回

高齢者ふれあい・いきいきサロン登録名簿 ⑤

地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
作 東 (49)	鈴家サロン	鈴家集会所	19人	20回
	小ノ谷ふれあいサロン	小ノ谷集会所	20人	12回
	西五名サロン	吉野地区センター	21人	7回
	中西サロン	中西コミュニティー	15人	6回
	鉦・宮土居サロン	鉦コミュニティーハウス	22人	6回
	小滝ふれあいサロン	小滝公会堂	16人	7回
	大聖寺サロン	大聖寺公会堂	20人	6回
	豆田サロン	豆田老人作業所	19人	6回
	東五名ふれあいサロン	殿河内コミュニティ	46人	6回
地 域	サロン名	開催場所	登録者数	実施回数
英 田 (22)	奥地区ふれあいいきいきサロン	奥コミュニティー	68人	7回
	小原高齢者ふれあいクラブ	小原公会堂	36人	11回
	山崎ふれあい会	山崎コミュニティー	42人	9回
	アカシア会	赤坂コミュニティー	23人	6回
	北香合ふれあい会	北香合コミュニティー	20人	10回
	南香合むつみの里ひまわりサロン	南香合集会所	28人	11回
	井口ふれあいサロン	井口コミュニティハウス	28人	8回
	神田あすなろ会	神田コミュニティー	36人	80回
	中磯サロン	中磯公会堂	22人	7回
	芦谷サロン会	芦谷コミュニティー	20人	9回
	わたぜガンバル会	渡瀬コミュニティー	16人	6回
	小長ふれあいサロン	小長コミュニティー	29人	6回
	上山あじさいの会	上山公会堂	65人	11回
	こぶしの里サロン	ふれあいハウス	17人	11回
	大西ふれあい会	大西ディサービスホーム	17人	6回
	英田青野元気会	英田青野コミュニティー	26人	10回
	鳥淵ふれあい会	鳥淵コミュニティハウス	14人	7回
	城田ひまわり会	城田公会堂	17人	6回
	名杭ふれあい会	名杭コミュニティー	39人	6回
	中河内わいわいわくわくサロン	中河内公会堂	29人	10回
	尾谷ふれあいサロン	尾谷生活改善センター	93人	6回
	椿谷地区ふれあいサロン	椿谷コミュニティハウス	23人	6回
平成29年度登録サロン数（年6回以上開催）：161サロン 平成30年度登録サロン数（年6回以上開催）：158サロン（前年比 3減）			5,775人	2,152回

事業概要

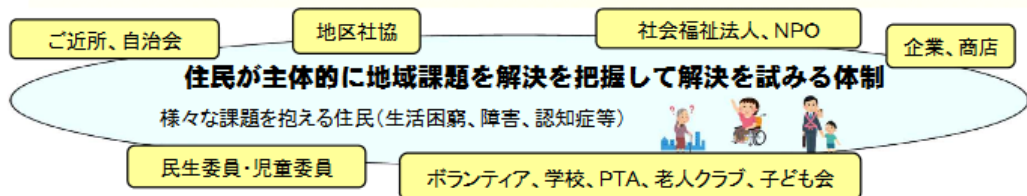
本事業は、厚生労働省のモデル事業である「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業」を「我が事・丸ごとの地域力強化推進事業」の名称で、平成30年度から美作市より事業受託し実施しました。平成30年度現在で、美作市を含め全国で151自治体がこの事業に取り組んでいます。

この事業は、住民の身近な圏域で、地域で起きている様々な福祉問題や生活課題を他人事ではなく「我が事」として捉え、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりと個人や世帯が抱える複合化・複雑化した課題を包括的に「丸ごと」受け止める相談支援体制を構築し、誰もがそのニーズに応じた支援を受けられる「地域づくり」を進めることを目的としています。

具体的には、「地域力強化推進事業」と「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」の2つの事業の一体的な推進を図ることとされています。美作市においては「地域力強化推進事業」を平成30年度より実施し、次年度より2つの事業を一体的に展開する予定です。

事業内容

地域力強化推進事業のイメージ図



住民が主体的に地域課題を解決を把握して解決を試みる体制づくりを支援



[1] 他人事を「我が事」に変えていくような働きかけ



[2] 地域の課題を「丸ごと」受け止める場（※）

※ 地域住民ボランティア、地区社協、市区町村社協の地区担当、地域包括支援センター、相談支援事業所、地域子育て支援拠点、利用者支援事業、社会福祉法人、NPO法人等

「我が事」の仕組みづくり

「他人事」になりがちな地域づくりを
地域住民が「我が事」として主体的に取り組む
「仕組み＝地域づくり」

「丸ごと」の総合相談支援体制の整備

地域づくりの取組の支援と
公的な福祉サービスへのつながりを含めた
「丸ごと」の総合相談支援体制の整備

地域共生社会の実現へ

本事業は、住民の身近な圏域において、住民が主体的に地域課題を把握し、解決を試みることができる体制を構築することを支援するため、次の二つの事業を実施します。

- ①「我が事」の仕組みづくり：住民が主体的に地域課題を把握し解決を試みる体制づくり
他人事を「我が事」に変えていくような働きかけ（意識醸成や地域づくりに必要な働きかけや支援）、活動拠点づくり（誰もが気軽に立ち寄り交流を図ることができる場、住民の自主活動、住民と専門職が話し合うことができる場等）、住民等に対する学習、地域福祉活動へのきっかけづくりや参加促進等に関する取組の実施
- ②「丸ごと」の総合相談支援体制の整備：地域生活課題を包括的に受け止める体制の構築
地域住民の相談を「丸ごと」受け止める場、機能の構築、地域生活課題の把握等、地域生活課題に対する解決策の検討等

1. 「我が事」の仕組みづくり

地区社協単位に住民に身近な圏域において、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援し、住民主体の地域づくりを推進するために、以下の取組を実施しました。

①地区社協「福祉会議」の開催

住民が地域の福祉課題を把握し、解決に向けた取組みを協議する地区社協の福祉会議に市社協職員が出席し、地域での見守りの方法や集いの場等の地域資源の活用について情報交換をおこなわれました。福祉会議は、30地区社協で延べ100回開催され、延べ1,625人の住民が参加しました。

地域にはニートや引きこもり、生活貧困世帯、障害者、複数の課題を同時に抱える世帯など、埋もれた課題があり、それらの課題は他人事ではなく、何かのきっかけで自分の身や親族にも起こりうる可能性があること等を事例を交えて話し合った結果、地域の課題を我が事として捉える意識が高まりました。（本資料20～27ページに掲載）

②地区社協単位でグループワークを開催



市社協職員が進行役（ファシリテーター）を担当し、グループワークを30地区社協で実施しました。高齢者問題だけではなく、障害や引きこもり等、外からではわかりにくい問題についてファシリテーターが現状を説明し、地域で出来ること、行政による支援が必要なおことに区分し話し合いが行われました。9つのテーマの中から、気になる或いは地域で課題となっている、話し合ってみたいテーマを選択し、取り上げられた協議テーマは「災害時の助け合い」24、「老老介護・認知介護・認知症」21、「担い手不足・地域の10年後」19となっており、関心や問題意識が高いことが分かりました。グループワークを実施したことにより、自分たちの地域に埋もれた課題があるという気づきや意識づけができ、来年度以降も福祉会議の中で取上げていくことになりました。

実施期間：平成30年7月～平成31年2月

実施地区：30地区社協

テーマ：①子どもの貧困 ②若者の引きこもり・8050問題

③老老介護・認知介護・認知症 ④買い物難民・移動困難

⑤障害者の地域での生活 ⑥担い手不足・地域の10年後

⑦災害時の助け合い ⑧生きがいづくり ⑨つながりの機会や場

③住民の障がい者理解に向けた研修会の開催

障害や支援を必要とする人達を正しく理解し、支え合っていくために、障害者地域活動支援センターなごみと協働で地区社協に向けた研修会を30会場で開催し、延べ479人の住民が参加しました。研修会の開催により、障害者地域活動支援センターの役割や機能、障がい者に対して地域でできる支援についての意識を高めることができました。

（本資料55ページに掲載）

2. 「丸ごと」の総合相談支援体制の整備

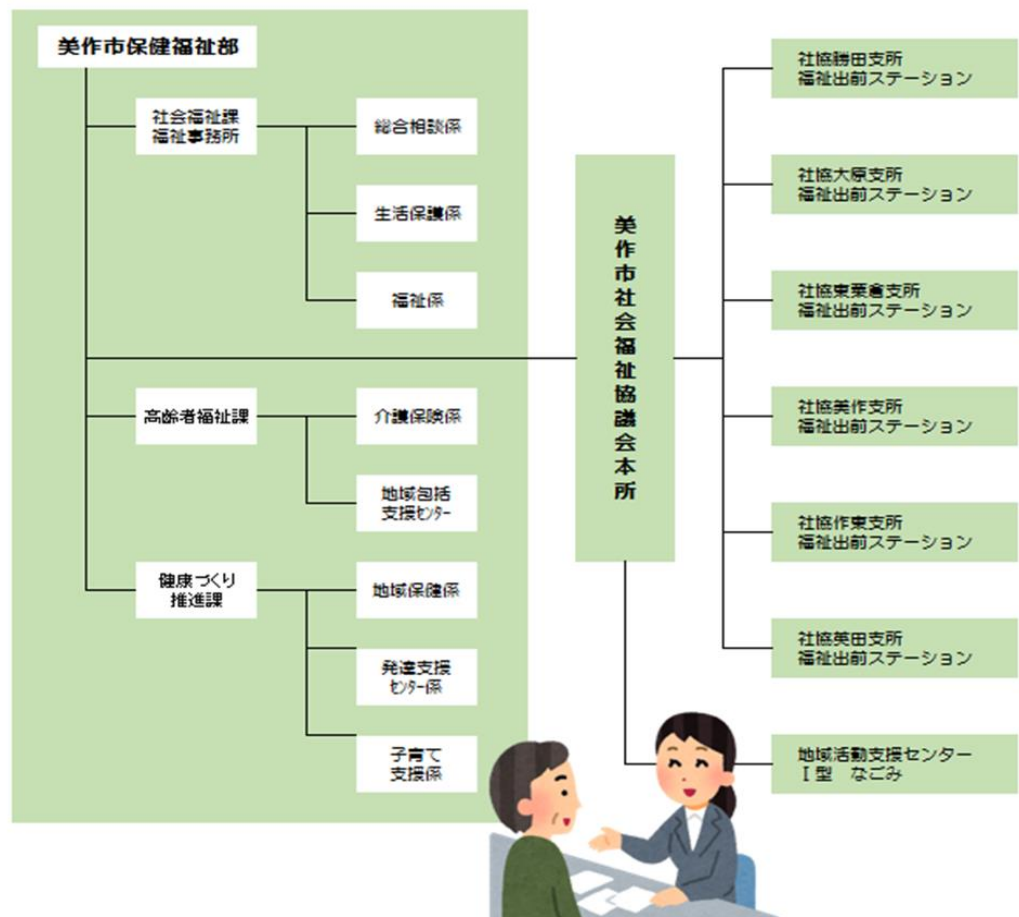
住民が把握した課題について、包括的に受け止め、相談、助言、情報提供を行うとともに、必要に応じて支援機関につなぐことのできる総合相談支援体制を構築するために、以下の取組みを実施しました。

①地域住民の相談を「丸ごと」受け止める「福祉出前ステーション」を開設

サービスや制度を知りたい、どこに相談して良いかわからない等、地域住民が抱える様々な福祉に関する困りごとの解決を支援する相談窓口として、平成30年11月から市社協各支所（市内6か所）に「福祉出前ステーション」を開設しました。相談員が様々な相談機関と繋がりを作り、世帯に寄り添いながらスムーズな課題の解決に取り組みました。

	勝田支所	大原支所	東栗倉	美作支所	作東支所	英田支所	合 計
相談件数	75件	5件	15件	41件	62件	21件	219件
相談経路	本人：162件、住民：8件、その他関係機関：49件						
相談内容 内 訳	生活困窮に関すること			94件	障害に関すること		78件
	介護に関すること			27件	子育てに関すること		1件
	その他			34件			
結 果	解決：11件 関係機関につなぐ：39件 継続支援：169件						

「丸ごと」
の総合相談
支援体制
の整備



生活困窮者自立支援制度への対応

①緊急食料支援おむすび事業 ②就学支援リユース事業

事業概要	平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が創設されました。この制度は、今まで十分に対応できなかった生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立相談支援等を実施することで、「自立の促進」を図ることを目的としています。美作市社協は平成27年度より、行政等と連携し既存の制度では対応できない狭間の福祉ニーズに対応すべく、生活困窮者支援を目的とした独自事業である「緊急食料支援おむすび事業」「就学支援リユース事業」「子どもの学習支援・居場所づくり事業」「生活困窮者等緊急援護資金貸付事業」の4事業を事業化しました。
------	---

① 緊急食料支援おむすび事業

事業概要	美作市内に在住し、生活困窮にある方に対して、生活の立て直しのための一時的な支援をするため、市民から米の寄附を募り、食事に困っている家庭に寄附物品を給付し食料支援を行います。また、寄附物品を給付した対象者は、行政等の自立支援機関につなぎ、生活の長期的な立て直しを図るとともに、市民に広く寄附を呼びかけることで、生活困窮者支援の実態について周知、理解を求めます。（平成27年10月1日より施行）
支援対象者	現に経済的に困窮し、最低限の生活を維持することが困難な次の世帯 ①美作市社協で、相談を受付けた世帯 ②美作市保健福祉部総合相談係で、相談を受付けた世帯
給付物品	玄米、その他長期保存が可能な食料品
給付内容	①米の給付は、一人一日2合で原則2週間分とし、家族構成により上限10kgまで ②美作市の支援機関等からの要請があった場合は、状況により対応
寄附受付状況	・玄米：1,531kg（平成29年度：760kg） ・寄附者実人数：35人（平成29年度：19人）（平成27年度から延べ4,891kg）
給付状況	・玄米：834kg（平成29年度：917kg）（平成27年度から延べ3,426kg） ・給付実世帯数：27世帯（平成29年度：22世帯） （内訳）美作市社協取扱い 20世帯（平成29年度：14世帯） 美作市取扱い 7世帯（平成29年度：8世帯） ・その他給付：子どもの学習支援・居場所づくり事業への提供（美作市社協・蛍流荘） 地域生活支援センターみまさかの子ども食堂への提供

② 就学支援リユース事業

事業概要	不要になった制服などを市民から寄附を募り、必要とする家庭に渡し、生活困窮世帯等の子供への就学支援として、美作市保健福祉部と協働し実施する。寄附の募集は、美作市の総合相談窓口寄せられた内容を社協広報紙により随時掲載。
支援対象者	美作市保健福祉部社会福祉課 総合相談窓口相談が寄せられた方
支援実績	5件 ①大原中学校制服 ②津山工業高校制服、製図道具 ③林野高校制服 ④勝間田高校制服、靴、体操服、セーター ⑤落合高校制服、セーター、体操服

生活困窮者自立支援制度への対応

③子どもの学習支援・居場所づくり事業 ④生活困窮者等緊急援護資金貸付事業

③ 子どもの学習支援・居場所づくり事業

事業概要	平成29年度に引き続き、生活困窮世帯やひとり親世帯等の小中学生の子どもに対して、学習支援や居場所の提供等を行うことで、学習意欲の向上や日常生活習慣・社会性・自己肯定感を育むことを目的に、市社協作東支所で「子どもの学習支援・居場所づくり事業」を実施しました。 本事業は、主に作東地域の小中学生を対象に、介護保険事業所にボランティア活動として参加し、役割を持つことや他人から感謝される経験を通じて自己肯定感を高めるとともに、基本的な生活習慣を身につけ、いじめの対象や不登校に陥らないよう、主任児童委員や地区社協関係者、美作大学生の協力を得て、放課後、夏・冬・春休み、中間・期末テスト期間に実施しました。 事業実施においては、子どもや保護者、世帯全体の貧困の連鎖を防止するために、中学校・教育委員会・美作市保健福祉部と定期的な協議を行いながら、事業を進めています。
支援対象者	美作市内の中学生で、中学校や美作市保健福祉部が支援対象としている生徒とその兄弟姉妹
支援内容	① 学習支援：授業の予習・復習、日々の勉強の習慣づけ（学生ボランティアが協力） ② 居場所の提供：ボランティア活動をしながらかつて居場所の提供 ③ 日常生活習慣：衣類の洗濯、炊飯・おにぎり作り、シャワー浴 ④ 自宅までの送迎 ⑤ 昼食の提供（無料） ⑥ ボランティア活動保険の加入（市社協負担） ⑦ 子どもや保護者の相談援助
受入れ場所	美作市社会福祉協議会本所（作東長寿センター内）
実施日	放課後・夏休み・冬休み・春休み・中間・期末テスト期間中の延べ129日間
受入れ人数	実人数：7人（男子3人・女子4人） 受入れ延人数：246人
学校内訳	作東中学校、江見小学校、土居小学校の生徒
協力団体等	主任児童委員・作東地域社協・大学生ボランティア・美作大学実習生等

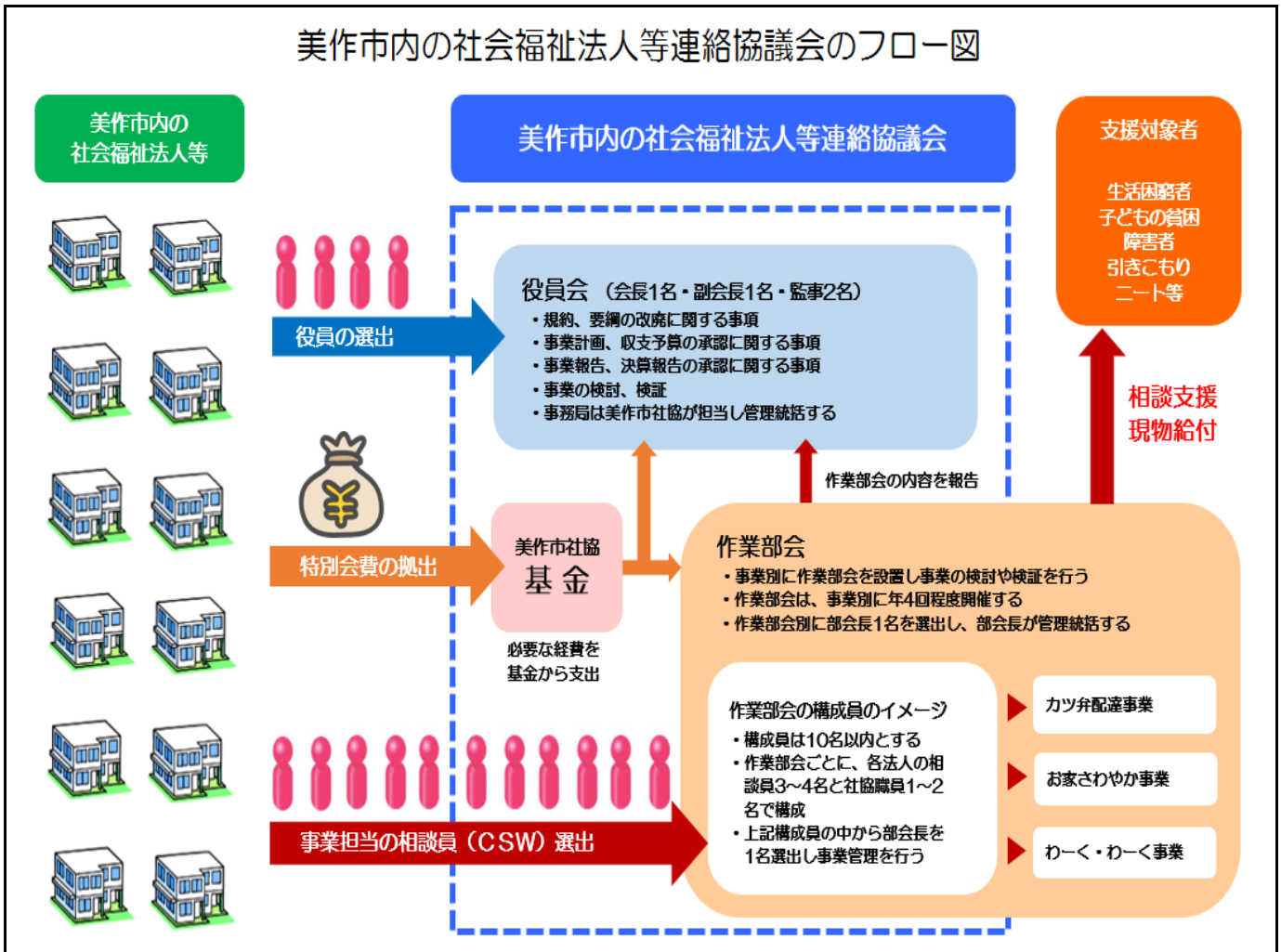
④ 生活困窮者等緊急援護資金貸付事業

事業概要	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった生活困窮者等に対し、小口の資金を貸し付けることで自立更生をはかります。
貸付対象者	生活困窮者自立支援法に基づき美作市より自立支援計画を策定されている世帯生活保護を申請し、生活保護費の支給開始までの世帯日常生活自立支援事業利用者で会長が必要と認めた世帯
貸付件数	5件（平成29年度：3件）
貸付金額	240,000円 ※ 4件は平成30年度中に償還済み、1件は令和2年5月中に分割償還予定（5,000円×10回）

美作市内の社会福祉法人等連絡協議会 ①

事業概要	平成28年4月1日、社会福祉法が改正され、全ての社会福祉法人に「地域における公益的な取組を実施する責務」として、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料もしくは低料金で新たな福祉サービスを積極的に提供するように努めなければならないことが規定されました。 美作市社協は、今回の法改正を受け、一つの社会福祉法人ではできない制度の狭間にある新たな福祉ニーズを市内の社会福祉法人等が連携・協働し、地域の公益的な取組を進めるための協議会設立を市内の社会福祉法人等に働きかけ、平成29年6月1日に12法人14事業所で組織する「美作市内の社会福祉法人等連絡協議会」を設立しました。		
参加法人等	法 人 名		事 業 所 名
	1	社会福祉法人 日本原荘	ケアサービスセンターかつた
	2	社会福祉法人 経山会	特別養護老人ホームやすらぎ荘
	3	社会福祉法人 幸輝会	特別養護老人ホームみまさか園
	4	社会福祉法人 光風福祉会	特別養護老人ホーム螢流荘
	5	社会福祉法人 千寿福祉会	特別養護老人ホームロマンシティあいだ
	6	社会福祉法人 千寿福祉会	デイサービスセンター湯郷・グループホーム湯郷
	7	社会福祉法人 勝明福祉会	障害者相談支援センターほのか
	8	社会福祉法人 勝明福祉会	就労継続支援A型福祉の店きずな
	9	社会福祉法人 津山みのり学園	児童発達支援事業所めばえ
	10	特定非営利法人 ワークサポート	
	11	特定非営利法人 地域生活支援センターみまさか	
	12	株式会社 ライフサポート ライフサポートきずな	
	13	NPO法人 美作自立支援センター	
	14	社会福祉法人 美作市社会福祉協議会	
事業概要	基本方針	参加社会福祉法人等は、相互の連携を図り、制度の狭間のニーズや複合的な課題に対して、地域が必要とする新たな福祉サービスの開発及び支援を行い、地域の社会資源として役割を果たす。	
	目 的	①社会福祉法人等が主体的になって、地域のセーフティネットの役割を果たす ②制度の狭間のニーズや複合的な課題に対して、制度の枠組みを超えて、その人に必要な支援を行う ③各社会福祉法人等の専門性を有効活用し、複数の社会福祉法人等や地域の関係団体と連携することにより支援する ④地域が求める福祉ニーズに応じるため、市内の社会福祉法人等がネットワークを構築し、新たな福祉サービスを開発・提供する ⑤社会福祉法人等が、地域の福祉資源として機能するよう役割を果たす	
	支 援 対 象 者	社会福祉法人等の利用者及びその世帯、又は地域で生活する上で困難を抱えている方	

美作市内の社会福祉法人等連絡協議会のフロー図



実施事業	生活困窮者等に対し、次の事業を一体的に提供するため作業部会を設置し、寄添い支援を継続しながら一般就労に繋ぐ。また福祉ニーズに柔軟に対応し、新たな福祉サービスの開発に取り組む。 ①カツ弁配達事業（生活困窮者等への配食サービス事業） ②お家さわやか事業（ゴミ屋敷清掃事業） ③わーく・わーく事業（生活困窮者等の就労訓練事業） ④子どもの学習支援・居場所づくり事業（生活困窮世帯の中学生の学習支援と居場所）
会議	①総会：6月 ②役員会：8月・11月・2月・3月（役員会の事務局は美作市社協が担当） ・各法人から役員1名を選出し、会長・副会長・監事を設置 ③作業部会：随時開催 ・各法人から相談員1名がいずれかの作業部会に参加し、実施する事業の調査、検討を行う
参加法人費	参加法人から法人会費を拠出し、協議会の事業費に充当する。 法人均等割負担金10,000円 + (1,000円 × 職員数) ※職員数は、前年度の週40時間勤務の職員数 ※平成30年度は助成金の交付があり、法人会費総額は120,000円

美作お助け隊

美作市内の
社会福祉法人等
連絡協議会

	期日・会場	内 容
役員会の 開催状況	平成30年6月1日 作東長寿センター	美作お助け隊 総会 ・平成29年度事業報告について ・平成29年度決算報告について ・作業部会の構成員の変更について
	平成30年10月31日 作東長寿センター	第1回 役員会 ・作業部会からの報告 ・美作お助け隊広報について ・福祉フォーラムについて ・美作地域福祉計画の団体ヒアリングについて
	平成30年12月7日 作東パルクインザ	福祉のまちづくりフォーラムin美作 ・基調講演 「地域共生社会の実現に向けて～制度の狭間と生活困窮～」 ・事業説明 「美作お助け隊について」 ・パネルディスカッション 「美作お助け隊の活動報告」
	平成31年3月28日 作東長寿センター	第2回 役員会 ・作業部会からの報告 ・平成31年度事業計画について ・平成31年度収支予算について
作業部会の 開催状況	(作業部会の概要) 作業部会は、美作お助け隊参加法人の職員で組織する事業部隊で、各法人の利用者やその世帯等から支援対象者を拾い出し、アセスメントシートを元に4つの事業に結び付けながら、衣食住の生活の自立に向けた受理調整会議や事例検討、事業の検証を行っています。美作市社協からは、各作業部会に1名の職員を配置し、部会の事務局的役割を担っています。また、支援者ニーズに対応するための新たな福祉サービスの企画・立案についても、随時協議が行われました。(延べ11回開催)	
	カツ弁配達事業作業部会(構成メンバー:4法人 5名) 第1回 平成30年6月19日:3件の活動後の経過報告 第2回 平成30年10月18日:5件の活動後の経過報告 第3回 平成31年2月14日:有料期間の報告書様式の検討と3件の活動後の経過報告	
	わーく・わーく事業作業部会(構成メンバー:8法人 12名) 第1回 平成30年5月23日:部会長の選任、2件の活動後の経過報告 第2回 平成30年10月23日:1件の就労者の状況報告、2件の活動後の経過報告 第3回 平成31年2月6日:2件の就労者の報告、3件の活動後の経過報告	
	お家さわやか事業作業部会(構成メンバー:6法人 7名) 第1回 平成30年5月25日:ゴミ処理費用、今後の課題等について協議 第2回 平成30年10月15日:6件の活動後の経過報告 第3回 平成31年1月17日:2件の新規ケース検討と6件の活動後の経過報告 第4回 平成31年2月20日:2件の新規ケース検討と7件の活動後の経過報告	
	子どもの学習支援・居場所づくり事業作業部会(構成メンバー:8法人 12名) 第1回 平成30年7月11日 事業検討調整会議	

事業実施
状況

美作
お助け
隊

美作市内の
社会福祉法人等
連絡協議会

カツ弁配達事業（生活困窮者等への配食サービス事業）

1) 事業概要

各法人が行う事業の中で生活困窮者等を発見し、活力をつけてもらうための弁当を無料で配布することにより（月～金曜日）、生活の自立に向けた支援を行う。弁当は自立に向け段階的に有料とする。

2) 利用料

2ヵ月までは無料。以後1ヵ月経過毎に段階的に有料とし、4ヵ月以降は400円。（最長6ヵ月実施）

- ・1日～2ヵ月：無料
- ・2ヵ月～3ヵ月：200円/食
- ・3ヵ月～4ヵ月：300円/食
- ・4ヵ月以降：400円/食

3) 支援対象者

各法人が必要と認めた者、市生活困窮担当者等が必要と認めた者（生活保護申請後受給開始までの者）

4) 事業実績

- ・実利用者数：16名（8世帯）
（内訳）単身（生保申請中）4世帯・単身1世帯・母子1世帯・障がい者2世帯
- ・実施法人：4法人（日本原荘・幸輝会・勝明福祉会・美作市社会福祉協議会）
- ・延べ配食数：374食（無料） 24食（有料）
（1世帯1名は、平成31年2月に有料にて利用）

わーく・わーく事業（生活困窮者等への就労訓練事業）

1) 事業概要

各法人の利用者や世帯等の中で就労訓練が必要な者を、美作市の生活困窮者相談窓口に繋ぎ、各法人が就労支援事業者として中間就労の受入れをし、一般就労に向けた支援を行う。

2) 支援対象者

美作市自立相談支援事業で、就労訓練事業（中間的就労）の利用が適当とであると行政が認めた者

3) 就労支援事業所登録法人：6法人8事業所

- ①社会福祉法人日本原荘 ケアサービスセンターかつた
- ②社会福祉法人経山会 特別養護老人ホームやすらぎ荘
- ③社会福祉法人幸輝会 特別養護老人ホームみまさか園
- ④社会福祉法人光風福祉会 特別養護老人ホーム螢流荘
- ⑤社会福祉法人千寿福祉会 デイサービスセンター湯郷
- ⑥社会福祉法人千寿福祉会 特別養護老人ホームロマンシティあいだ
- ⑦社会福祉法人美作市社会福祉協議会 デイサービスセンター大原事業所
- ⑧社会福祉法人美作市社会福祉協議会 作東デイサービスセンター

4) 受入れ期間及び時間：原則3ヵ月、週2日の1日2時間

5) 業務内容等：各法人で提供できる清掃作業、洗濯物たたみ、配膳、洗車等軽作業

6) 費用弁償等：受入事業所で、費用弁償として2,000円を日払い

7) 事業実績

- ・中間就労受入実人数：3名 （内訳）障がい者1名・その他2名
- ・受入れ法人：3法人
幸輝会（平成31年1月7日～平成31年1月10日）：2日
螢流荘（平成30年11月23日～平成31年2月22日）：25日
美作市社会福祉協議会（平成30年8月13日～平成30年11月8日）：25日

事業実施
状況

美作
お助け
隊

美作市内の
社会福祉法人等
連絡協議会

お家さわやか事業（ゴミ屋敷清掃事業）

1) 事業概要

各法人が行う事業の中でゴミ屋敷状態にある世帯を発見し、法人職員のマンパワーを活かして清掃作業を行う。また、本人の抱える生活上の課題解決に向けた支援を行う。

2) 支援対象者

各法人が必要と認めた者（生活困窮者・障害者・認知症の者）。
但し、清掃作業を通して自立を促せる可能性がある者、又は行政関係者や関係機関等の関わりが既にあり、その支援の一部として必要な者。

3) 事業実績

・実施件数：2件

・実施状況

①平成31年3月12日

美作市尾谷在住の二人世帯宅
（障がい者世帯）

参加者：4法人4名、地元住民6名参加

②平成31年3月26日

美作市殿所在住の二人世帯宅
（高齢者と障がい者の同居世帯）

参加者：3法人3名、地元住民2名参加



子どもの学習支援・居場所づくり事業

1) 事業概要

健全な育成環境を維持することが困難な世帯等の子どもが、ボランティア活動に参加することで、役割を持つことや、他人から感謝される経験を通じて自己肯定感を高めるとともに、基本的な生活習慣を身につけ、いじめの対象や不登校にならないよう支援を行う。

2) 支援対象者

美作市内の中学校の生徒で、学校や美作市保健福祉部が支援対象としている生徒とその兄弟姉妹

3) 事業実績

・実施場所：美作市社会福祉協議会本所（作東長寿センター内）

・開所日数：129日 ・利用実人数：7名 ・利用延人数：246名

4) 市内の中学校に向けた事業説明会及びケース会議開催状況

・美作中学校：平成30年7月12日（事業説明）

・英田中学校：平成30年7月13日（事業説明）

・作東中学校：平成30年12月21日

（ケース会議）

江見保育園・江見小・作東中関係者、美作市母子担当、障害者地域活動支援センターなごみ・特定相談支援事業所みらい・市社協職員

・作東中学校：平成31年2月26日

（ケース会議）

作東中教頭、担任、美作市母子担当、保護者就労先法人、市社協職員

・作東中学校：平成31年2月28日

（ケース会議）

作東中教頭、担任、美作市母子担当、保護者と子ども、市社協職員

事業概要		美作市からの受託事業で、小学校就学前の乳幼児をもつ保護者に、子どもを安心して遊ばせながら育児相談や子育て中の親が気軽に集い、語り合えるような場（子育てサロン）を提供することにより、保護者の育児に対する不安・負担の緩和を図るために、市内7ヶ所で「子育てサロン」の活動支援を行っています。市社協は、各サロンへ助成金交付や子育てアドバイザー等の派遣を行っています。								
事業内容		業務の目的	1. 子育て親子の交流と集いの場を提供する。							
			2. 子育てアドバイザーが、子育ての悩み等に相談に応じる。							
			3. 地域の子育て関連情報を、集まってきた親子に提供する。							
			4. 子育て及び子育て支援に関する講習を実施する。							
		開所時間	1日（回）あたり3時間以上開催							
		利用料	無料							
子育てサロン活動状況内訳	サロン名称	開催場所	開催日	H28		H29		H30		
				開所日	利用人数	開所日	利用人数	開所日	利用人数	
	ちびゆりクラブ	高齢者福祉センター「やまゆり苑」	毎月2回（不定期）	24日	273人	24日	300人	24日	523人	
	まめっこ	大原保健センター	毎週水曜日	48日	928人	48日	780人	49日	664人	
	こすもす	東栗倉ふれあいセンター	毎週木曜日	43日	196人	51日	137人	—	—	
	こっこ	いきいきゆうゆうの里世代交流多目的ホール	毎週月・木曜日	90日	3,352人	92日	2,404人	88日	2,211人	
	えんぜる	いきいきゆうゆうの里世代交流多目的ホール	毎月第2火曜日	19日	276人	11日	166人	11日	115人	
	さくらハウス	旧巨勢小学校	毎月第1・第3水曜日	47日	684人	48日	641人	26日	240人	
	ぱれっと	作東長寿センター	毎月第2・第4金曜日	21日	173人	20日	311人	22日	284人	
	ぱれっと吉野	旧吉野幼稚園	毎月第3土曜日	8日	169人	—	—	—	—	
	つくしんぼ	生涯学習センター	毎月第1・第3金曜日	20日	444人	20日	618人	20日	407人	
		英田保健センター								
	合 計			320日	6,495人	314日	5,597人	240日	4,444人	

各種団体助成事業

事業概要	美作市から補助金を受け、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、遺族会、保護司会の事務局を担当し、自主運営に向けた福祉団体の支援を行っています。						
活動状況と助成金	団体名	会員数				役員会の開催状況	助成金額
		H27	H28	H29	H30		
	老人クラブ連合会	8,086人	8,055人	7,859人	7,771人	4回	7,186,000円
	身体障害者福祉協会	391人	364人	323人	298人	4回	810,000円
	遺族会	816人	792人	788人	690人	3回	990,000円
	保護司会	25人	26人	24人	25人	4回	450,000円
	合	計				9,436,000円	
支部助成金内	団体名	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
	老人クラブ連合会	798,720円	1,108,080円	179,880円	1,625,640円	1,728,480円	747,720円
	身体障害者福祉協会	133,000円	199,000円	—	148,000円	160,000円	157,000円
	遺族会	57,700円	106,580円	28,760円	218,380円	155,140円	63,640円
	保護司会	—	—	—	—	—	—
事務局の取り組み内容	団体名	事務局の取り組み内容					
	老人クラブ連合会	各支部・連合会の事務局として事業企画や事務運営の指導援助を行う。					
	身体障害者福祉協会	各支部・連合会の事務局として事業企画や事務運営の指導援助を行う。					
	遺族会	各支部・連合会の事務局として事業企画や事務運営の指導援助を行う。					
	保護司会	事業企画や事務運営の指導援助を行う。					

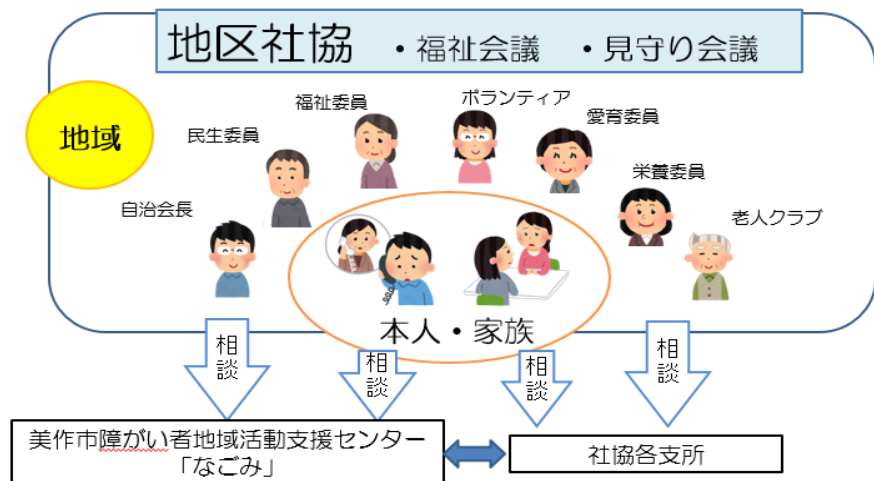
事業概要	美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」は、平成30年度より美作市から事業受託し、地域で生活する身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児が、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、精神保健福祉士等の専門職による日常生活の困り事等の相談支援や訪問活動、福祉サービスの利用援助、地域ボランティアの育成及び障害に対する理解を促す普及啓発等を行っています。 また、通所（通いの場）による創作的活動等の機会の提供や社会との交流の促進等、当事者活動の支援も行っており、地域社会との交流を促進する役割を担っています。									
事業内容	施設名称	美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」								
	事業所形態	地域活動支援センターⅠ型								
	場 所	美作市作東総合支所内（美作市江見945番地）								
	開 所 日	毎週月～金曜日（日曜日及び土曜日、祝祭日、年末年始は休館）								
	開 館 時 間	8：30～17：15								
	事業内容	① 障がい児・者の日常生活に関する相談及び情報の提供 ② 地域における障がい児・者の自主的な活動に関する支援 ③ 地域における障がい児・者との交流の機会の提供								
	利 用 料	無料								
	職員の配置	施設長（精神保健福祉士・社会福祉士）1名、 相談支援専門員（精神保健福祉士・社会福祉士）1名 指導員3名（正職員1名・臨時職員1名）								
相談支援の実施 ※ふれあいホール 利用者の相談含	地域で生活する障がいのある方やそのご家族が、安心して生活ができるように、困ったことやわからないことを気軽に相談できる窓口として、相談支援専門員、精神保健福祉士などの専門職員が相談に対応し情報提供や訪問活動等の生活支援を行いました。									
	1) 相談支援を利用している障害者等の人数 (単位：人)									
		身体 障害	重症 心身	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次 脳機能	その他	実人数 合 計	
	障 害 者	14	6	40	57	6	2	9	134	
	障 害 児	0	1	2	0	1	0	0	4	
	合 計	14	7	42	57	7	2	9	138	
	2) 支援方法 (単位：件)									
	訪問	来所 相談	本人に 同行	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	団体 支援	実人数 合 計
	385	190	78	1,626	4	146	788	168	0	2,810
	3) 支援内容（全8,670件対応の内訳） (単位：件)									
	福祉サービス利用（年金・社会資源）				1,908	家計（金銭管理）に関する支援				276
	障がいや病気の理解に関する支援				875	生活技術に関する支援（生活支援）				607
	健康・医療（病気・服薬・受診）				1,323	就労に関する支援（仕事・作業関係）				352
	不安解消・情緒安定（生活上の悩み）				1,541	社会参加・余暇活動に関する支援				218
保育・教育に関する支援				41	権利擁護に関する支援				92	
家族・対人関係に関する支援				760	その他				677	

障害者地域活動支援センターⅠ型「なごみ」②

ふれあいホール （通いの場） 利 用 状 況 創 作 的 活 動 と 生 産 活 動 の 機 会 の 提 供	美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」には、美作市在住で18歳以上の障がいのある方を対象に、日中活動の場の提供や創作活動、地域交流などの機会を提供する「ふれあいホール（通いの場）」を開設しており、当事者主体の活動拠点として事業を行っています。 また、平成30年度より当事者の要望に対応し、「ふれあいホール」の開所時間を延長し、利用者の拡大と利便性の向上を図りました。（月・水・金曜日は送迎対応）								
	1) ふれあいホール利用人数（利用登録者数：50人）								
		開所 日数	延べ 人数	送迎 日数		開所 日数	延べ 人数	送迎 日数	延べ開所日数 242日
	4月	20日	107人	12日	10月	22日	101人	13日	延べ利用人数 1,178人
	5月	21日	99人	12日	11月	21日	105人	12日	
	6月	21日	104人	13日	12月	19日	99人	11日	延べ送迎日数 141日
	7月	21日	97人	12日	1月	19日	80人	11日	
	8月	22日	117人	12日	2月	19日	78人	11日	平均利用人数 4.8人/日
	9月	17日	84人	10日	3月	20日	107人	12日	
	2) 行事・レクリエーション活動								
					回数	利用者	職員	その他	参加人数合計
	ミーティング（毎月第1金曜日）				11	93	27	9	129
	七宝焼き作り				10	75	22	7	104
	レディースディ（料理教室）				12	106	25	15	146
	囲碁ボール（地区住民との交流）				13	109	26	36	171
	茶話会				9	71	18	8	97
	課外活動・見学他				8	79	19	8	106
地 域 交 流 の 場 の 提 供	美作保健センターや美作市社協各支所など、不特定多数の地域住民が出入りする場所において、ふれあいホール利用者の七宝焼き等の作品を展示しました。 また、美作市社協が主催する福祉フォーラム等で作品の展示・販売活動を行い、それらの活動を通して、利用者の自信を高め、地域の一員としての自覚を促す活動を行いました。さらに、地域住民との交流の場（囲碁ボール等）を提供し、障がい者に対する理解を深める機会を提供しました。								
	運営協議会は、障がい者団体等の代表者を中心に組織し、美作市障害者地域活動支援センター「なごみ」の事業の検討及び事業実施上の諸問題について協議を行うために設置しています。								
運 営 協 議 会 の 開 催 状 況	第1回運営協議会 期 日：平成30年6月6日（水） 協議事項：1) 委員の補充選任と会長の選任について 2) 平成30年度からの体制について 3) 活動状況について								
	第2回運営協議会 期 日：平成30年12月13日（木） 協議事項：1) なごみの移転について 2) 活動状況について								
	第3回運営協議会 期 日：平成31年度3月18日（月） 協議事項：1) 活動状況について 2) なごみの移転について 3) 役員選任								

宣伝広報活動

地域との繋がりを活かした障がい者支援



美作市社協と障害者地域活動支援センター「なごみ」が協働し、地区社協、地域社協、ケア会議等で地域とのつながりを活かした障がい者支援を目的に研修会を開催しました。（30会場開催、延べ479名参加）。地域活動支援センターの役割や機能、障がい者に対して地域でできる支援についての意識を高めることができました。（なごみのパンフレット等も活用）

また、隔月発行している美作市社協の広報誌「はい！社協です」に、「なごみ通信」を掲載し、市民に向けた宣伝広報活動を行いました。

	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田	合 計
研修会開催数	5回	5回	1回	7回	4回	8回	30回
参加延人数	64人	70人	21人	122人	82人	120人	479人

地域住民ボランティア育成事業

1) 平成30年度メンタルヘルスボランティア養成講座の開催

- ① 日 程：平成31年2月25日～3月13日までの11日間
- ② 講座内容：講 義 「精神科の病気について～心の病を抱える人への関わり方」
「ボランティアの基礎知識」
体験発表 「当事者、ボランティアの立場から」
体験実習 2月26日～3月8日までの2日間で各事業所で実習
グループワーク「体験実習を終えて～これから地域で出来ること」
- ③ 修了者数：24名（受講者34名中）

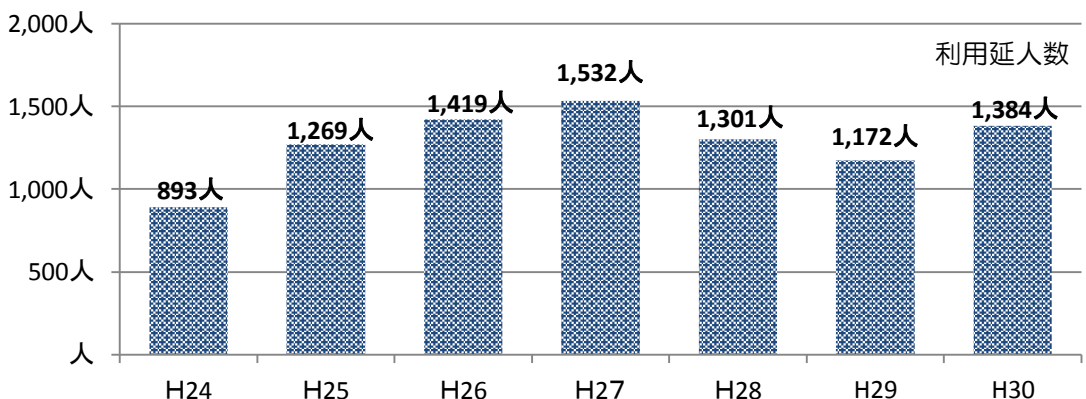
障害者理解と心の病を抱える人に寄り添い、地域との架け橋になるボランティアを養成するために「メンタルヘルスボランティア養成講座」を開催しました。講座修了者の中から、6人の方が「なごみ」でボランティア活動を希望し登録していただきました。

2) 「農福連携」による新たな住民ボランティアの養成

「農福連携」は、障がい者等の農業分野での活躍を通じて自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取組であり、本年度市内の農家のご協力を頂き、「なごみ」の利用者4名が黒豆作業のボランティア活動を行いました。この活動を通じて、障がいのある人も地域で役割を持って生活することができるという事例となり、ボランティアに参加した障害者も自己肯定感を高めることができました。



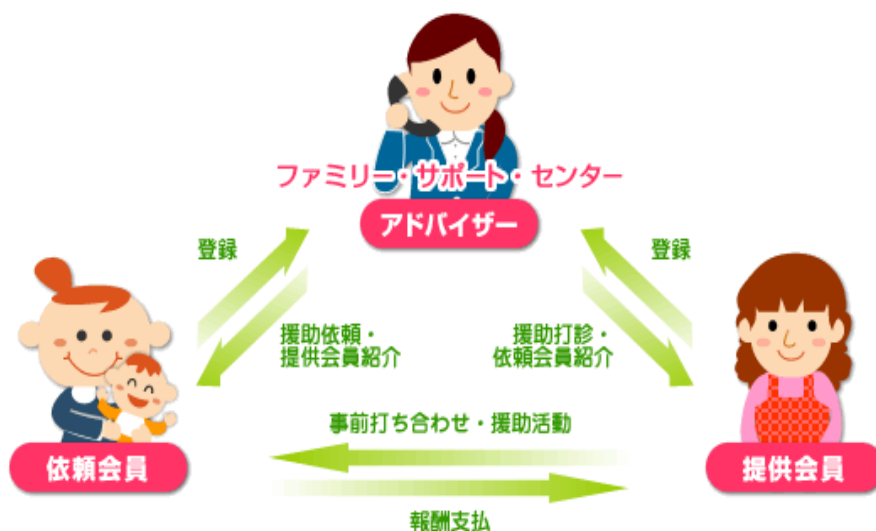
地域活動支援センターⅢ型「むぎの会」

事業概要	美作市からの受託事業で、在宅で生活する障害等のある人が、軽作業を通じて生活のリズムを作り、対人関係の改善や社会に適応する力を養いながら社会復帰を目指すための障害者作業所の運営を行っています。 近年では利用者の高齢化が進み体調面での不安が増加していますが、今年度より障害者地域活動支援センター「なごみ」を受託したことにより情報の共有等、連携したサービス提供を行っています。							
事業内容	施設名称	美作市障害者共同作業所「むぎの会」						
	事業所形態	地域活動支援センターⅢ型						
	場所	世代交流多目的ホール（美作市社会福祉協議会美作支所）						
	開所日	毎週火～金曜日：週4日開所（祝祭日・お盆、年末年始を除く）						
	開所時間	13：00～16：00						
	作業内容	フルーツキャップの梱包						
		牛乳パックを使用したリサイクルはがき作り						
		新聞紙を使った包装資材の加工（市内特産物販売業者へ納入）						
	利用料	無料						
指導員の配置	2人／日							
利用状況推移								
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	登録人数※1	10人	11人	10人	10人	7人	12人	12人
	利用延人数	893人	1,269人	1,419人	1,532人	1,301人	1,172人	1,384人
	開所日数	190日	190日	190日	190日	190日	190日	190日
	※1.登録人数は、当該年度3月の人数を記載							
	平成30年度 月別利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数		16日	17日	17日	16日	15日	15日	1,384人
利用人数		144人	132人	141人	115人	109人	112人	
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開所日数		18日	17日	15日	15日	16日	13日	
利用人数		120人	114人	105人	81人	107人	104人	

事業概要		要援護高齢者及び障がい者等、公共交通機関での移動が困難な方を対象に、リフト付自動車等の福祉車両を使用して外出を支援し、社会参加を促進する有償運送事業を社協の自主財源を使った単独事業として行っています。						
事業内容	運送主体	美作市社会福祉協議会						
	運送対象者	外出時に車椅子の使用が必要か歩行介助者が必要な方で、単独では公共交通機関の利用が困難な移動制約者として、あらかじめ登録した方及び介助者・付き添いをされる方						
	運送区域	市内を発着点とし、社協営業時間内で往復可能な区域						
	運行支所	大原支所・作東支所						
	営業日	月曜日から金曜日（祝祭日及び12月29日から1月3日除く）						
	営業時間	午前9時から午後5時まで						
	使用車両	美作市社会福祉協議会所有の福祉車両						
	運転者	普通第二種免許を有する者及び指定講習受講修了者						
	利用料	基本料金：30分まで1,100円～以後30分毎に1,100円追加 迎車料金：50円/km ※初乗り場所に最も近い社協支所から初乗り場所まで						
利用状況内訳	登録者数推移		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		大原支所	28人	31人	22人	7人	7人	9人
		作東支所	7人	8人	11人	11人	11人	13人
		合計	35人	39人	33人	18人	18人	22人
	平成30年度登録者内訳		要介護認定者	身障手帳所持者	その他			合計
		大原支所	4人	3人	2人			9人
		作東支所	6人	6人	1人			13人
		合計	10人	9人	3人			22人
	利用件数		H25	H26	H27	H28	H29	H30
		大原支所	90件	141件	110件	19件	6件	4件
		作東支所	6件	13件	24件	166件	153件	21件
		合計	96件	154件	134件	185件	159件	25件
	平成30年度利用内容内訳		通院	社会参加	通所			合計
		大原支所	3件		1件			4件
		作東支所	16件	5件				21件
		合計	19件	5件	1件			25件
	移送先	美作市内：6件、津山市：3件、勝央町：16件						

ファミリー・サポート・センター事業 ①

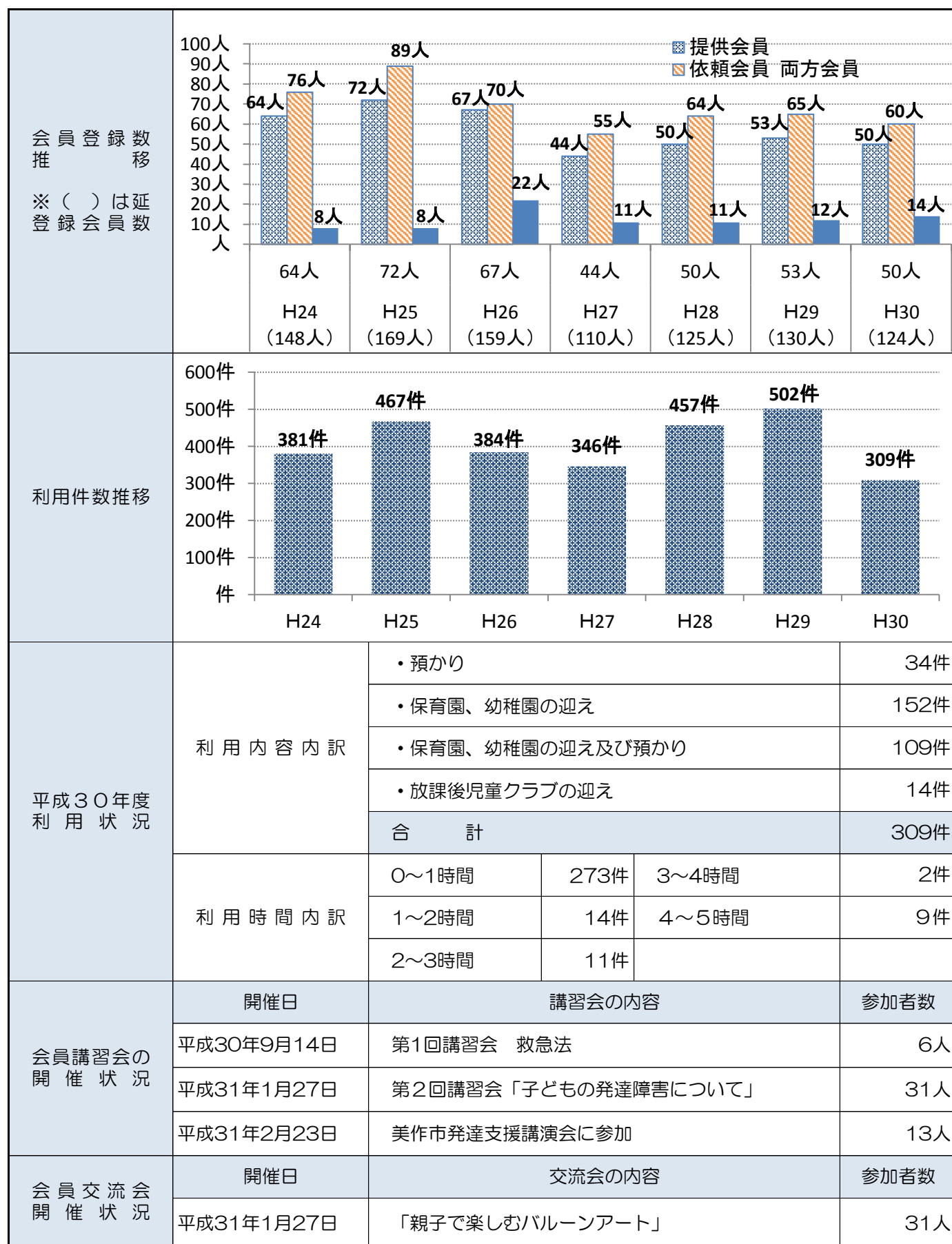
事業概要



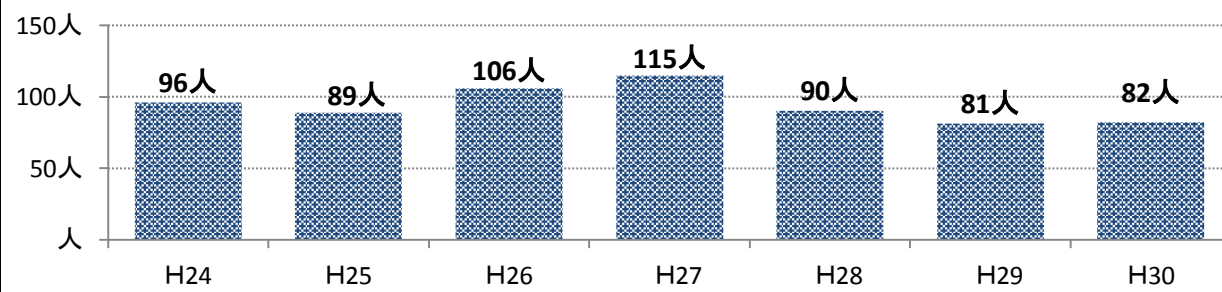
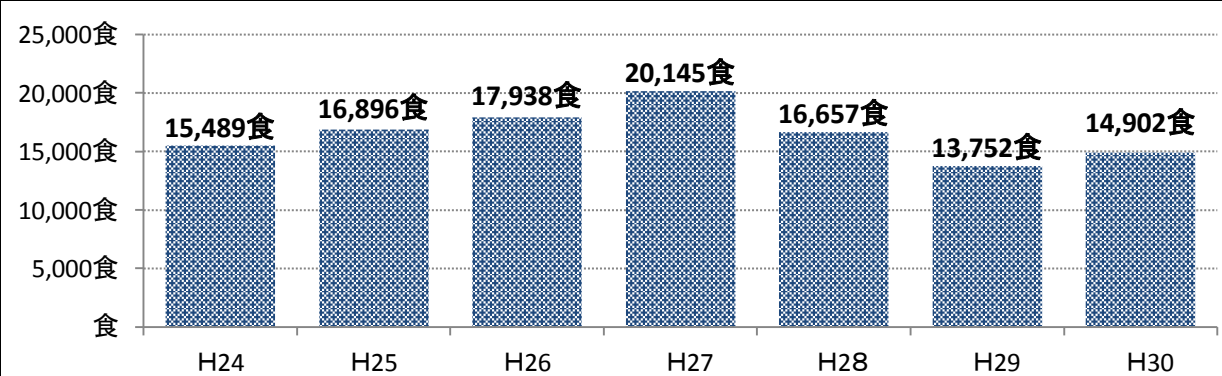
美作市の受託事業で、保護者の子育てと就労支援を目的に、育児の援助を受けたい人（依頼会員）と、子育てのお手伝いができる人（提供会員）が会員となり、相互の信頼と了解の上で一時的にお子さんを預る、子育ての相互援助事業の運営を行っています。美作支所に、「美作市ファミリーサポートセンター」を設置し、仲介斡旋業務を行うアドバイザーが、会員の紹介、援助活動の依頼など会員間の調整等を行っています。

事業内容

名 称	美作市ファミリー・サポート・センター			
センター事務局	美作支所内（世代交流多目的ホール）			
センター受付日時	月～金曜日（祝祭日・お盆、年末年始を除く）9：00～17：00			
会 員 区 分	依頼会員：美作市在住で子育ての援助を受けたい保護者			
	提供会員：美作市在住で子育ての援助活動ができる人：資格不問			
	両方会員：美作市在住で依頼・提供会員の両方の活動が可能な人			
援 助 の 対 象	依頼会員の同居親族で、概ね生後3か月以上10歳未満の乳幼児及び児童			
援 助 活 動 の 内 容	保育施設の保育開始時まで、保育終了後の子どもの預かり			
	保育施設までの子どもの送迎			
	小学校の放課後、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり			
	仕事と育児の両立のために援助が必要な場合の子どもの預かり			
利 用 料			1時間まで	以降30分毎
	平日	午前7時～午後7時まで	500円	250円
		午後7時～午前7時まで	700円	350円
	土・日曜日、祝日及びセンターが定める別の日		700円	350円
年 会 費	500円		会 員 登 録 料	無料
補 償 保 険	サービス提供会員傷害保険・賠償責任保険・依頼子供傷害保険			



「食」の自立支援事業

事業概要		美作市の受託事業で、在宅の高齢者等が安心して健康で自立した生活を送ることができるよう、食生活の自立、健康の増進等を図り、併せて安否確認を行うことにより、在宅生活での自立を支援しています。								
事業内容		対象者	1. 概ね65歳以上の一人暮らしで、身体機能が低下している方							
			2. どちらか一方が虚弱な高齢者夫婦世帯							
			3. その他、市長が「食」の自立支援を必要と認める方							
		利用料	400円／1食							
		提供日	大原支所	月～日曜日（週7日）			配達方法	大原支所	ｼﾊﾞｰ人材センター	
作東支所	月～金曜日（週5回）			作東支所	臨時配達員					
英田支所	月～金曜日（週5回）			英田支所	弁当業者					
(H3利用 1実人数 3数推移)										
			H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
		大原支所	58人	58人	59人	64人	43人	36人	41人	
		作東支所	20人	20人	33人	39人	30人	28人	27人	
		英田支所	18人	11人	14人	12人	17人	17人	14人	
		合計	96人	89人	106人	115人	90人	81人	82人	
		配食利用数推移 (単位／食)								
	H24			H25	H26	H27	H28	H29	H30	
大原支所	10,201食			11,857食	12,492食	12,770食	10,159食	7,351食	7,835食	
作東支所	2,765食			3,295食	4,068食	5,775食	4,834食	3,884食	4,757食	
英田支所	2,523食			1,744食	1,378食	1,600食	1,664食	2,517食	2,310食	
合計	15,489食			16,896食	17,938食	20,145食	16,657食	13,752食	14,902食	

事業概要		美作市の受託事業で、概ね65歳以上の高齢者を対象に、基本的な生活習慣が欠如していたり、対人関係が成立しにくいなどの社会適応が困難な高齢者に対して、生活管理指導員（ホームヘルパー等）を派遣し、日常生活に対する指導や支援を行い、要介護状態への進行を予防し、自立した生活の向上を図ります。							
事業内容		対象者 及び選定	1. 基本的な生活習慣が欠如していたり、対人関係が成立しない等の社会適応が困難な高齢者。「要支援」及び「要介護」認定者は利用できない。						
			2. 対象者の選定は、福祉担当者・保健師・ヘルパー、その他関係職員によるケース会議で決定。						
		サービス 内 容	1. 日常生活に関する支援・指導（基本的な生活習慣を習得の支援・指導）						
			2. 家事に対する支援と指導						
			3. 対人関係の構築のための支援と指導（近隣住民との関係修復等）						
			4. 関係機関との連絡調整						
		利用者 負担金	200円／1時間当たり ※事業所収入は、1時間当たり2,780円						
		派遣 回数等	1. 派遣回数は、1週間当たり2回まで						
			2. 派遣時間は、午前9時から午後5時までで、1回につき1時間以内						
実人数 推移		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	大原支所	2人	—	—	—	—	—	—	—
	作東支所	2人	1人	—	1人	—	1人	1人	—
	合 計	4人	1人	—	1人	—	1人	1人	—
訪問回数 推移									
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	大原支所	89回	—	—	—	—	—	—	—
	作東支所	125回	22回	—	8回	—	33回	19回	—
	合 計	214回	22回	—	8回	—	33回	19回	—
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30

共同募金配分金事業

事業概要	●募金期間：10月1日～12月31日 戸別・法人・街頭・学校・職域等で募金活動を展開 市民の募金への協力とそれぞれの支所で募金を適切に配分することで、民間財源を有効に活用するとともに、市民の福祉への参加と関心を高めています。							
募金額推移 (単位：円)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	目標額	5,200,000	5,200,000	5,100,000	5,100,000	5,000,000	5,000,000	4,900,000
	実績額	4,501,851	4,639,288	4,559,592	4,558,532	4,345,067	4,280,730	4,459,708
	達成率	86.6%	89.2%	89.4%	89.4%	86.9%	85.6%	91.0%
地域別 実績額 (単位：円)		勝田地域	大原地域	東栗倉地域	美作地域	作東地域	英田地域	合 計
	目標額	510,000	640,000	180,000	2,050,000	1,050,000	470,000	4,900,000
	実績額	620,775	561,031	200,513	1,751,233	943,877	382,279	4,459,708
	達成率	121.7%	87.7%	111.4%	85.4%	89.9%	81.3%	91.0%
	配分額	365,000	268,000	120,000	746,000	469,000	182,000	2,150,000
募金ボランティア			勝田地域	大原地域	東栗倉地域	美作地域	作東地域	英田地域
	募金ボランティア団体名		民生委員	日赤協賛員会	民生委員	福祉委員	区 長	部落長
配分事業	支所名	主 な 実 施 事 業						
	勝 田	高齢者料理教室、地域社協助成（1人暮らしの会）、介護者家族の会助成、子育てサロ助成						
		ボランティア・グループ助成金 勝田サロの会・この指とまれ・勝田地域ボラ連・つくし会						
	大 原	保育園・小学校書籍寄贈、地域社協助成（一人暮らしの会）、サロンリーダー育成 他						
		ボランティア・グループ助成金 ささゆり会・日赤協賛会・ぼけっと・ラブラドル・あすなろ会・でこぼん 昔こっぶり						
	東栗倉	東栗倉地域共同募金囲碁大会開催・地区社協助成（一人暮らしの会）						
		ボランティア・グループ助成金：すてっぶの会・ふれんどの会						
	美 作	心身障害児・者の親の会助成金、地域社協助成金、保育園・小学校書籍寄贈 むぎの会共同作業所助成金、一人暮らしの会活動費助成、サロンリーダー育成他						
		ボランティア・グループ助成金 美作地区ボランティア連協・手話サークルさくらんぼの会・あおぞら・すみれ会・ 子育てサポートっこ・美作要約筆記サークル・みまさか点字サークル 民話の会ほっこり・たんぽぽの会・一歩の会・みまさか朗読の会・みまさか優友の会 マジック同好会・観光ボランティアガイド・日本語支援みまさかの会						
	作 東	一人暮らしの会・作東地域福祉活動助成金、にこにこ会活動助成金・サロナーダ育成費						
		ボランティア・グループ助成金 作東福祉ボランティアの会・サポーター作東・かぼちゃの馬車・虹の風						
	英 田	英田地域福祉活動助成金						
		ボランティア・グループ助成金：なでしこ英田・お話ししゃポップ						
赤い羽根まちづくり 福祉活動助成事業		岡山県共同募金会が公募する地域住民の地域福祉活動を支援する助成事業に、本会からも申請し60万円の助成金が交付された。助成金は、「福祉ネットワークづくり事業」の財源に充当。						

事業概要	美作市の補助金を受け、ボランティアの育成・支援を行っています。市内には、様々な活動を展開しているボランティア団体が数多くあります。市内で活動するボランティアグループの実態把握及びボランティア同士の活動の輪（ネットワーク）を広げる交流の場を提供し、情報の共有や協働により活動が一層活性化するように、美作市ボランティア連絡協議会（平成20年5月19日設立）の活動支援を行っています。中高校生を対象にした「夏のボランティア体験事業」や市内小中学生を対象にした福祉体験教育の推進、ボランティアの人材育成を目的にした各種養成講座を開催し、ボランティア活動への関心を高め、積極的な活動が展開されるよう支援を行っています。				
美作市ボランティア連絡協議会の沿革	名称	美作市ボランティア連絡協議会			
	登録団体数	33団体	登録会員数	698人	
	設立年月日	平成20年5月19日	ボランティア活動保険の登録斡旋	随時	
美作市ボランティア連絡協議会の活動状況	平成30年5月23日	第1回役員会（世代交流多目的ホール）			
	平成30年6月7日	第1回運営委員会（世代交流多目的ホール）			
	平成30年6月21日	平成30年度総会及び第2回運営委員会（世代交流多目的ホール）			
	平成30年8月2日	代表者会議及び第3回運営委員会（世代交流多目的ホール）			
	平成30年10月30日	第4回運営委員会（世代交流多目的ホール）			
	平成30年11月8日	美作市ボランティア連絡協議会交流会及び第5回運営委員会（作東農村環境改善センター）			
	平成31年3月15日	第6回運営委員会（世代交流多目的ホール）			
美作市ボランティア連絡協議会登録グループ	地域名	グループ名	会員数	主な活動	
	勝田（3）	勝田サロンの会	58名	勝田地区内の高齢者サロン活動	
		おはなしの会 このゆびとまれ！	7名	絵本の読み聞かせ	
		つくし会	23名	健康体操教室ボランティア	
	大原（6）	ささゆり会	7名	高齢者向けの食事作り、子育て支援	
		ボランティアサークル ぽけっと	7名	地域おこし、施設訪問等の社会福祉活動	
		日本赤十字社岡山県支部 大原分区協賛員会	80名	救護ボランティア	
		でこぼん	19名	介護予防体操教室のサポート	
		あすなろ会	5名	男性料理教室の手伝い	
		おおはら語りの会 昔こっぴり	11名	民話の語り部	

ボランティア活動推進事業 ②

美作市ボランティア 連絡協議会 登録グループ	地区名	グループ名	会員数	主な活動
	美作 (15)	手話サークル さくらんぼの会	9名	手話サークル（夜の部）
		美作手話サークル あおぞら	8名	手話サークル（昼の部）
		美作子育てサポート こっこ	22名	参加日の預かり保育・乳幼児サロン
		みまさか優友の会	29名	演芸活動・広報誌の朗読
		美作要約筆記サークル	8名	講演会等での要約筆記
		みまさか点字サークル	4名	点字カレンダーの作成・点訳
		みまさか朗読の会	12名	朗読テープの提供・読み聞かせ
		たんぼぼの会	14名	高齢者サロンの協力・調理実習
		メンタルヘルスボランティア 一歩の会	5名	精神障害者との交流会、作業所支援
		美作傾聴ボランティア ほがらか会	16名	高齢者宅等での話し相手
		すみれ会	49名	高齢者の介護予防体操
		美作マジック同好会	14名	手品の披露
		美作民謡の会 ほっこり	9名	民謡の語り部
		美作市観光ボランティアガイドの会	18名	観光客、市民に歴史文化の案内・ガイド
		日本語支援 みまさかの会	8名	外国出身者への日本語支援
	作東 (7)	吉野福祉ボランティアの会	57名	一人暮らし高齢者の会支援
		江見福祉ボランティアの会	30名	一人暮らし高齢者の会・ミニディ・外出支援
		粟井福祉ボランティアの会	22名	一人暮らし高齢者・友愛訪問・小幼交流
		サポーター作東	67名	介護予防体操の普及
		かぼちゃの馬車	12名	人形劇、パペット、読み聞かせ他
		手話サークル「きらら」	4名	手話学習・ろう者との交流・施設訪問
		粟井民話の会 虹の風	3名	民話の語り部
	英田 (2)	なでしこ英田	30名	介護予防体操の普及
		お話ししゃポッポ	13名	読み聞かせ・子育てサロン

ボランティア
育成活動

2018夏のボランティア体験事業の開催

期 間：平成30年7月21日～8月31日 体験者：252人 受入施設：48施設
事前研修会・活動調整会議：平成30年7月14日（土）作東バレンタインプラザ



2018夏のボランティア体験事業事前説明会

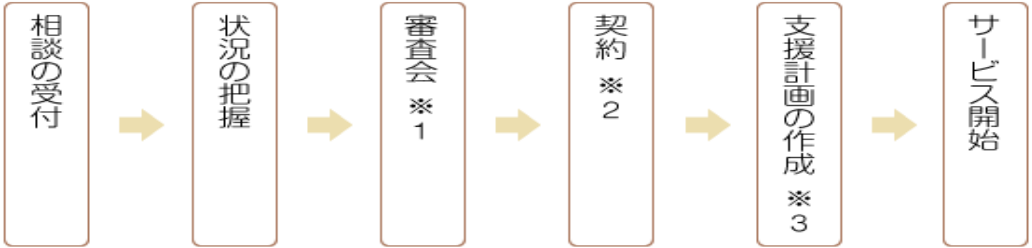
ボランティア
養成講座の
開催

平成30年度 手話奉仕員養成講座 基礎課程 受講者：25名 修了者：16名

5月30日～11月21日手話奉仕員の養成講座入門課程を全25回開催

会場：美作市民センター

福祉教育支援事業	所轄支所	期 日	開催場所	対 象	人数	内 容
	勝 田	平成30年10月4日	勝田東小学校	小学5～6年生	7名	地域で福祉活動をする地元住民の紹介
	大 原	平成30年11月12日	大原小学校	小学4年生	32名	高齢者理解、関わり方 独居高齢者との交流
		平成30年12月4日	大原中学校	中学1年生	32名	アイマスク・ 車椅子体験
	東栗倉	平成31年1月9日	東栗倉小学校	小学5～6年生	14名	全盲当事者による講話 盲導犬の紹介
	美 作	平成30年6月14日	美作北小学校	小学4年生	46名	車椅子体験
	作 東	平成30年10月5日	土居小学校	小学5年生	14名	アイマスク体験
		平成30年10月19日	土居小学校	小学5年生	14名	車椅子体験
		平成30年11月2日	土居小学校	小学5年生	14名	高齢者疑似体験
		平成30年11月30日	作東中学校	中学校1年生	52名	アイマスク・車椅子体験・ 高齢者疑似体験

事業概要	判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が地域で自立した生活が送れるよう、美作市社協と利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助、日常の金銭管理、書類預かり等のサービスを行っています。 平成27年から各地で事業説明会や関係機関との連携強化を行った結果、人口当たりの事業利用者数が、岡山県内で最も多く県平均の2.79倍の利用者となっています。 【人口千人当たりの利用者数：1.65人（県内平均0.59人）平成30年12月末現在】		
事業内容	サービス内容	- 福祉サービスの利用援助 - 福祉サービスの利用や利用を止める手続き - 福祉サービスの利用料を支払う手続き - 福祉サービスの苦情解決制度を利用する手続き - 日常的金銭管理 - 年金や福祉手当などの受領に必要な手続き - 税金、社会保険料、医療費、公共料金の支払手続き - 日常的な生活費の払戻し、預け入れなどの手続き - 書類等の管理 - 金融機関の貸金庫で、預貯金通帳、年金証書、権利証、契約書類、保険証書、印鑑の大切な書類の預かり	
	対象者	認知症高齢者、知的・精神障がい者の方で、日常生活を営むのに必要な判断などが本人のみでは適切に行うのが困難な方。	
	利用料	- 福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理サービス 1,100円／1時間＋交通費 ※1時間を超える場合は30分毎に550円加算 - 書類等の預かりサービス 年間5,000円	
	サービス提供頻度	福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスの定期的な支援頻度は、概ね月1～4回程度	
	日援事業専門員	相談の受け付けや支援計画の作成、定期的な訪問、関係機関等との調整等のコーディネート業務をする専門職を1名配置	
サービス開始までの流れ	生活支援員	支援計画に基づき日援事業専門員の指示を受けて、支払いの代行や生活費等のお届けなど、具体的なサービスを提供する生活支援員を14名配置	
			
	審査会	サービスの利用及び契約に関して、学識経験者、医師、弁護士、福祉・行政の関係者による「契約締結審査会」を県社協で開催し審査（年6回開催）	
	契約	本人のサービス内容についての理解や利用の意思について確認等を行い、本人と美作市社協が契約を締結	
	支援計画の作成	支援計画を作成し、金銭の支払いや振込み、生活費のお届けなどのサービス内容や頻度を決定	

平成30年度 利用状況		認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	合計																					
	平成30年度 新規契約件数	1名	2名	2名	5名																					
	平成30年度末 実利用者数	7名	31名	7名	45名																					
	※契約終了件数7件（死亡：1件、成年後見移行：3件、親族支援2件、市外引越し1件）																									
平成30年度 支所別利用 契約者内訳	<table><caption>平成30年度支所別利用契約者内訳</caption><thead><tr><th>支所</th><th>実利用者</th><th>新規利用者</th></tr></thead><tbody><tr><td>勝田支所</td><td>4</td><td>0</td></tr><tr><td>大原支所</td><td>5</td><td>1</td></tr><tr><td>東栗倉支所</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>美作支所</td><td>22</td><td>2</td></tr><tr><td>作東支所</td><td>10</td><td>2</td></tr><tr><td>英田支所</td><td>4</td><td>0</td></tr></tbody></table>					支所	実利用者	新規利用者	勝田支所	4	0	大原支所	5	1	東栗倉支所	0	0	美作支所	22	2	作東支所	10	2	英田支所	4	0
支所	実利用者	新規利用者																								
勝田支所	4	0																								
大原支所	5	1																								
東栗倉支所	0	0																								
美作支所	22	2																								
作東支所	10	2																								
英田支所	4	0																								
利用契約者 区分推移		H26	H27	H28	H29	H30	利用割合																			
	認知症高齢者等	12名	9名	8名	7名	7名	15.6%																			
	知的障がい者等	5名	21名	27名	33名	31名	68.9%																			
	精神障がい者等	3名	4名	7名	7名	7名	15.6%																			
	合 計	20名	34名	42名	47名	45名	100.0%																			
日援専門員・ 生活支援員 活動状況				平成29年度	平成30年度																					
	日援生活自立支援事業 専門員対応件数	問合せ・事業説明		27件	12件																					
		相 談 援 助		1,090件	1,312件																					
		合 計		1,117件	1,324件																					
	生活支援員稼働状況			450回	464回																					
会議・相談会 開催状況		開 催 日	内 容		参 加 者 等																					
	生活支援員 連絡会議	毎月第4月曜日	生活支援員の業務内容の 確認と情報交換		社協職員2名 生活支援員14名																					

法人後見事業 ①

事業概要	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が低下した方が、地域で自立した生活が送れるよう、また、様々な権利が侵害されないよう、成年後見制度の利用を促進し、市社協が法人として成年後見人、保佐人もしくは補助人になることにより、本人の財産管理や身上監護を行い、適切かつ効果的に援助を行います。なお、適正運営を担保するために、法人後見運営委員会の設置及び弁護士・司法書士各1名と顧問契約を締結しています。								
事業の開始	平成27年2月4日から本会独自事業として開始								
職員体制	法人後見専門員（社会福祉士）：1名 法人後見支援員：14名								
後見業務の利用要件等	美作市内に在住する方で、他に適切な後見人等が得られない方で、紛争性が無く、身上監護と日常的な金銭管理が中心の方で、次のいずれかに該当する方 ①市長申立てをする方で、他に適切な後見人等が得られない方 ②原則として、高額な財産を所有せず、他に適切な後見人等が得られない方 ③日常生活自立支援事業利用方で、判断能力が低下した方のうち、①か②に該当する方 ④本会及び法人後見運営委員会が特に必要と認める場合								
受任状況	受任中：17件 受任待ち：5件 終了：3件 （平成28年度受任件数：5件、平成29年度受任件数：13件）								
法人後見 受任状況		性別	年齢	類型	申立人	区分	審判を受けた年月	居所	利用経緯
	1	女性	80代	後見	市長	認知症	平成27年8月	介護医療施設	日援事業
	2	男性	70代	保佐	本人	認知症	平成27年10月	ケアハウス	日援事業
	3	女性	80代	補助	市長	認知症	平成28年12月	特養	市長申立
	4	男性	70代	後見	市長	認知症	平成29年1月	病院	市長申立
	5	男性	70代	後見	市長	精神	平成29年2月	病院	市長申立
	6	女性	70代	保佐	市長	精神	平成29年4月	病院	市長申立
	7	女性	80代	後見	市長	認知症	平成29年6月	病院	市長申立
	8	女性	70代	補助	市長	知的	平成29年6月	在宅	市長申立
	9	女性	80代	後見	市長	認知症	平成29年6月	特養	市長申立
	10	男性	80代	保佐	市長	精神	平成29年7月	養護	市長申立
	11	女性	80代	後見	市長	精神	平成29年12月	病院	市長申立
	12	男性	60代	保佐	本人	知的	平成30年2月	グループホーム	日援事業
	13	女性	60代	保佐	保佐人	知的	平成30年6月	自宅	日援事業
	14	男性	60代	保佐	市長	知的	平成30年8月	特養	市長申立
	15	女性	30代	保佐	保佐人	知的	平成30年10月	グループホーム	日援事業
	16	女性	80代	後見	市長	認知症	平成30年9月	病院	市長申立
	17	男性	80代	保佐	本人	認知症	平成31年3月	自宅	日援事業
受任類型内訳：後見7件・補佐8件・補助2件									

関係機関・団体等との連携	①岡山高齢者・障がい者権利擁護ネットワーク懇談会への参加 ②みまさかネットワークへの参加 ③勝英地域自立支援協議会への参加 ④岡山県社会福祉協議会法人後見連絡会への参加		
会議・研修会参加状況	①平成30年度岡山県市民後見人交流会参加（岡山県主催） ②美作ネットワーク勉強会参加 ③岡山高齢者・障がい者なんでも相談会in奈義（4月21日、相談：14件、相談員48人） ④みまさかネットワーク暮らしの困りごと相談会（6月23日、11月23日、2月9日、相談：35件、相談員49人） ⑤家事関係機関（後見制度関係機関）との連絡協議会（3月14日、岡山家庭裁判所主催） ⑥市民後見人フォローアップ研修（12月13日、2月26日、美作市主催）		
成年後見制度広報活動	地区社協関係者や市民、関係団体等を対象に、制度活用に関する広報・啓発活動を実施。（平成28年からの延べ実績：46団体965人）		
	開催日		参加人数
	1	平成30年4月15日	吉野女性の会 28人
	2	平成30年6月18日	勝英地域手をつなぐ育成会 12人
	3	平成30年7月4日	小ノ谷サロン 19人
	4	平成30年7月23日	きずな親の会 2回目 19人
	5	平成31年1月11日	きずな職員研修 15人
	6	平成31年3月6日	勝英自立支援協議会地域生活サポート部会 22人
合 計		6団体	115人
市民後見人等養成講座開催	美作市・勝央町・奈義町・西栗倉村の住民を対象に、判断能力が不十分な人の権利と財産を保護する成年後見制度の担い手として、地域住民の視点で支援を行う市民後見人等の養成を目的とする「市民後見人等養成講座」を開催しました。美作市1名、奈義町1名が研修を修了し、美作市社協の法人後見支援員として活躍していただきます。（過年度実績：平成28年14人、平成29年1人）		
	①事業説明会	期 日：平成30年7月9日（月） 会 場：美作市社会福祉協議会 参加者：10名	
	②講座内容	1. 岡山県主催市民後見人養成研修 日 程：平成30年7月25日～8月7日（7日間） 会 場：津山総合福祉会館 2. 美作市等が実施する研修 日 程：平成30年9月14日（金）～10月15日（月）中の2日 内 容：1) 美作市の高齢者・障害者サービスに関する講座 2) 特別養護老人ホーム蛍流荘 障害者福祉サービスきずな視察 3) 日常生活自立支援事業生活支援員との同行訪問	
	③登録等	市民後見人バンク登録の意思確認面接（面接者：2名） 期 日：平成30年11月22日（木） 会 場：美作市社会福祉協議会 美作支所 面接官：大山弁護士、美作市保健福祉部長・社会福祉課長、美作市社会福祉協議会事務局長・事務局次長	

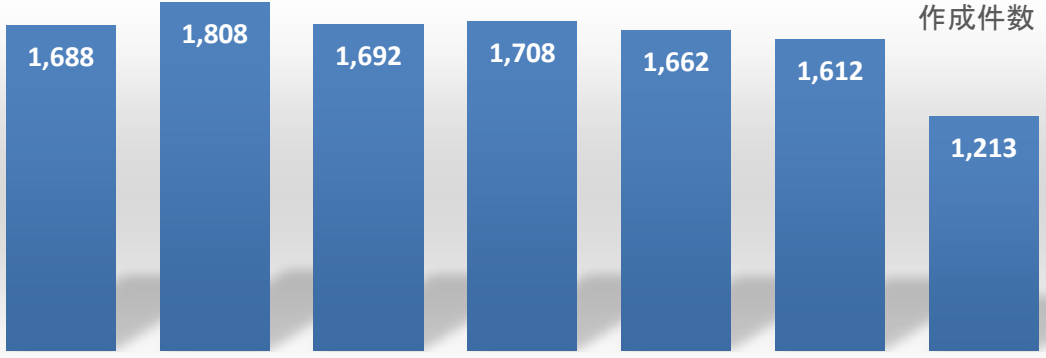
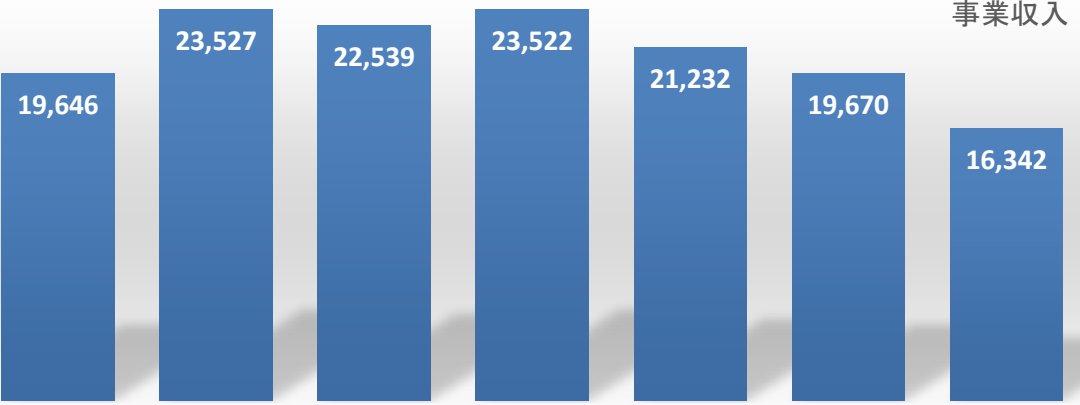
生活福祉資金貸付事業

事業概要	生活福祉資金貸付制度は、低所得者世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に対し、資金の貸し付けと必要な援助指導を行うことにより、その世帯の自立更正等を図ることを目的としています。市町村社協は、貸付と償還の事務委託を受けて、窓口指導等を担っています。 【資金種類】 総合支援資金・更正・福祉・住宅・教育支援・療養介護・災害援護・離職者支援・長期生活支援・緊急小口資金									
協働の対象	民生委員児童委員									
貸付件数推移	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
	51件	54件	49件	39件	37件	46件	40件	35件	35件	
平成30年度末 継続貸付件数			勝田支所	大原支所	東粟倉支所	美作支所	作東支所	英田支所	合 計	
	総合支援資金		1件				1件		2件	
	更生資金		1件	3件		1件	3件		8件	
	生活資金									
	福祉資金					2件	2件	1件	5件	
	住宅資金		2件	6件		1件	2件		11件	
	教育支援資金						1件	1件	2件	
	療養介護資金									
	災害援護資金								件	
	離職者支援資金					1件		1件	2件	
	緊急小口資金			1件	1件	3件			5件	
	合 計		4件	10件	1件	8件	9件	3件	35件	
平成30年度 相談件数			勝田支所	大原支所	東粟倉支所	美作支所	作東支所	英田支所	合 計	
	延べ相談件数			4件		9件	6件		19件	
平成30年度新規貸付状況内訳			勝田支所	大原支所	東粟倉支所	美作支所	作東支所	英田支所	合 計	
緊急 小口資金	貸付件数					1件			1件	
	貸付額					100,000円			100,000円	
総合支援 資金	貸付件数						1件		1件	
	貸付額						300,000円		300,000円	
福祉資金	貸付件数					1件			1件	
	貸付額					80,000円			80,000円	
合 計	貸付件数					2件	1件		3件	
	貸付額					180,000円	300,000円		480,000円	

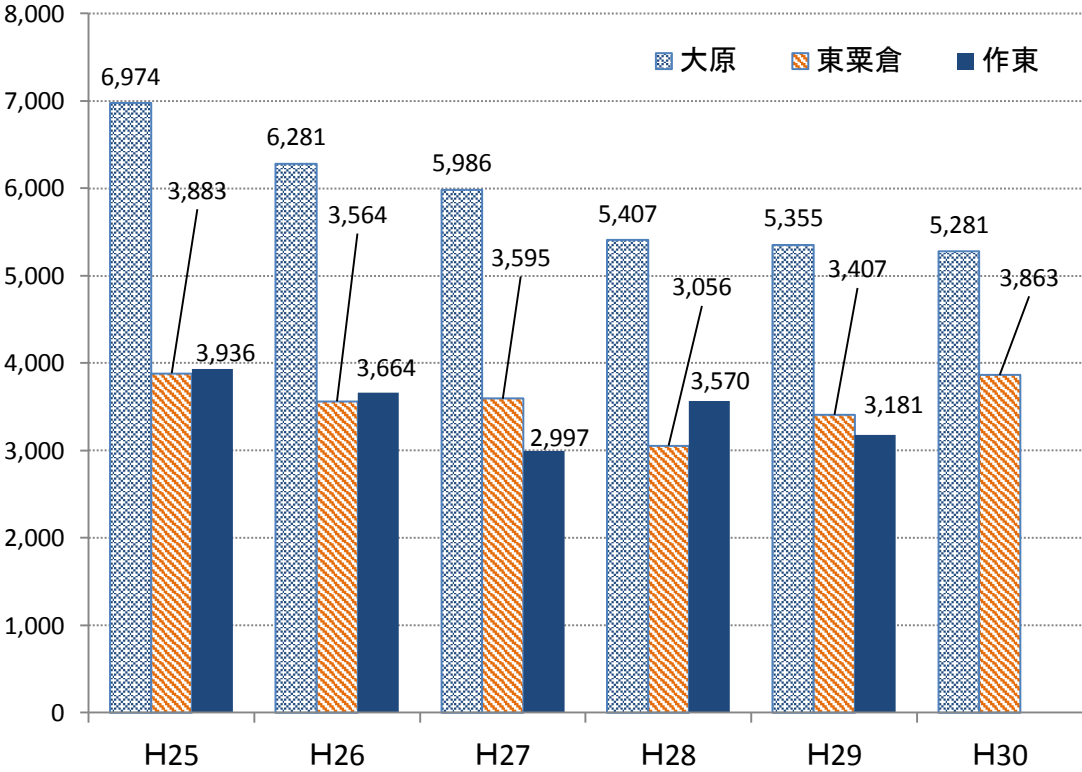
事業概要	美作市公の施設の指定管理者指定に伴い（平成17年美作市条例第55号）、市内4ヶ所の福祉施設の管理を行っています。（指定期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日）				
管理施設内訳	施設名	住所		所轄	
	1 美作市大原居宅サービスセンター	美作市古町1850-1		大原支所	
	2 美作市コスモス苑	美作市東青野844-1		東栗倉支所	
	3.美作市東栗倉ふれあいセンター				
	4.美作市いきいきゆうゆうの里世代交流多目的ホール（多目的運動広場・遊歩自然公園）	美作市北山401		美作支所	
施設利用状況	施設名	年度	開所日数	利用延人数	管理料
	 美作市大原居宅サービスセンター	H26	256日	6,281人	—
		H27	258日	5,986人	—
		H28	255日	5,407人	—
		H29	256日	5,384人	—
		H30	258日	5,281人	—
	 美作市コスモス苑	H26	256日	3,564人	—
		H27	258日	3,595人	—
		H28	254日	3,056人	—
		H29	256日	3,407人	—
		H30	256日	3,863人	—
	 美作市東栗倉ふれあいセンター	H26	245日	1,032人	170,000円
		H27	242日	1,077人	722,000円
		H28	242日	934人	741,000円
		H29	244日	955人	750,000円
		H30	245日	978人	750,000円
	 世代交流多目的ホール	H26	262日	11,939人	1,561,000円
		H27	252日	11,304人	1,932,000円
		H28	261日	13,031人	1,932,000円
		H29	269日	12,371人	1,971,000円
		H30	264日	10,877人	2,000,000円

障害者総合支援事業

事業概要	障害者総合支援法により、大原、作東の2事業所で、障がい児・者が障害の種類に関係なく共通の福祉サービスを受けられるよう、居宅介護（訪問介護）事業と地域生活支援事業（市受託事業）に取り組んでいます。							
実施事業	支 所 名		サ ー ビ ス 区 分					
	大 原 支 所		居宅介護（訪問介護：生活援助・身体介護）、地域生活支援事業					
	作 東 支 所							
サービス内容	サービス区分		サ ー ビ ス 内 容					
	居宅介護事業（訪問介護）		利用者の自宅にヘルパーが訪問し、入浴や排泄等の介護（身体介護）や食事などの介助（生活援助）を行います。					
	地 域 生 活 支 援 事 業		美作市の受託事業である地域生活支援事業を行っています。 障がい児・者の自立した在宅生活を支援するための市町村独自事業で、移動支援・生活サポート・訪問入浴の3事業があり、主に屋外での移動が困難な方に対して外出のための援助をヘルパーが行う移動支援事業を行いました。					
利用状況内訳			利 用 実人数	居宅介護（ホームヘルプ）			生活 サポ-ト・ 移動支援	合 計
				生活援助	身体介護	小計		
	大原支所	H25	17人	391時間	382時間	773時間	196時間	969時間
		H26	15人	394時間	379時間	773時間	182時間	955時間
		H27	14人	412時間	723時間	1,135時間	225時間	1,360時間
		H28	14人	410時間	897時間	1,307時間	265時間	1,572時間
		H29	10人	419時間	903時間	1,322時間	274時間	1,596時間
		H30	11人	473時間	779時間	1,252時間	160時間	1,412時間
	作東支所	H25	11人	374時間	97時間	471時間	15時間	486時間
		H26	10人	347時間	97時間	444時間	8時間	452時間
		H27	9人	451時間	87時間	538時間	19時間	557時間
		H28	8人	596時間	93時間	689時間	20時間	709時間
		H29	9人	543時間	128時間	671時間	—	671時間
		H30	5人	400時間	94時間	494時間	—	494時間
	合 計	H25	28人	765時間	479時間	1,244時間	211時間	1,455時間
		H26	25人	741時間	476時間	1,217時間	190時間	1,407時間
		H27	23人	863時間	810時間	1,673時間	244時間	1,917時間
		H28	22人	1,006時間	990時間	1,996時間	285時間	2,281時間
		H29	19人	962時間	1,031時間	1,993時間	274時間	2,267時間
		H30	16人	873時間	873時間	1,746時間	160時間	1,906時間

事業内容	介護認定された方の居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、必要に応じたサービスが利用できるよう連絡調整を行っています。平成24年度からは大原事業所に統合し、事業運営と経営の効率化を図っています。 また、平成29年11月から障害者総合支援法・児童福祉法により、障害福祉サービス・障害児通所支援を利用する方のサービス等利用計画を作成する指定特定相談支援事業所「みらい」を同一敷地内に併設し、障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けた支援を行っています。																									
事業所概要	大原指定居宅介護支援事業所：介護支援専門員3名（正職員2名、嘱託職員1名）																									
	指定特定相談支援事業所「みらい」：相談支援専門員1名（介護支援専門員兼務）																									
ケアプラン作成件数 （単位：件）	作成件数  <table><thead><tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr></thead><tbody><tr><td>作成件数</td><td>1,688</td><td>1,808</td><td>1,692</td><td>1,708</td><td>1,662</td><td>1,612</td><td>1,213</td></tr></tbody></table>										H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	作成件数	1,688	1,808	1,692	1,708	1,662	1,612	1,213	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																		
	作成件数	1,688	1,808	1,692	1,708	1,662	1,612	1,213																		
<table><thead><tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>前年比</th></tr></thead><tbody><tr><td>作成件数</td><td>1,688</td><td>1,808</td><td>1,692</td><td>1,708</td><td>1,662</td><td>1,612</td><td>1,213</td><td>75.2%</td></tr></tbody></table>										H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比	作成件数	1,688	1,808	1,692	1,708	1,662	1,612	1,213	75.2%
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比																		
作成件数	1,688	1,808	1,692	1,708	1,662	1,612	1,213	75.2%																		
事業収入実績 （単位：千円）	事業収入  <table><thead><tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th></tr></thead><tbody><tr><td>事業収入</td><td>19,646</td><td>23,527</td><td>22,539</td><td>23,522</td><td>21,232</td><td>19,670</td><td>16,342</td></tr></tbody></table>										H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	事業収入	19,646	23,527	22,539	23,522	21,232	19,670	16,342	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																		
	事業収入	19,646	23,527	22,539	23,522	21,232	19,670	16,342																		
<table><thead><tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>前年比</th></tr></thead><tbody><tr><td>事業収入</td><td>19,646</td><td>23,527</td><td>22,539</td><td>23,522</td><td>21,232</td><td>19,670</td><td>16,342</td><td>83.1%</td></tr></tbody></table>										H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比	事業収入	19,646	23,527	22,539	23,522	21,232	19,670	16,342	83.1%
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比																		
事業収入	19,646	23,527	22,539	23,522	21,232	19,670	16,342	83.1%																		
特定相談支援事業所実績	平成29年度作成件数：延べ1件（利用実人数1人） 平成30年度作成件数：延べ3件（利用実人数3人）																									

通所介護事業 ①

事業内容	大原、東栗倉、作東の3事業所で、介護予防通所介護事業も併せて実施しています。大原事業所は基準該当サービスとして障害のある方の受け入れも行いました。東栗倉と作東事業所は、定員18名以下の地域密着型通所介護事業所として事業を実施しました。 作東事業所は平成30年3月31日をもって事業所を廃止しました。																																			
事業所概要	事業所名				定員	サービス提供時間		営業日																												
	デイサービスセンター大原事業所				35名	5～7時間		月～金曜日 及び祝日																												
	東栗倉デイサービスセンター事業所				18名	7～9時間																														
利用実人数 推 (H30年度末)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																												
	大原	73人	64人	43人	50人	49人	57人	51人																												
	東栗倉	28人	27人	26人	30人	24人	34人	39人																												
	作東	42人	36人	30人	27人	28人	21人	—																												
利用延人数 推 (単位：人)	 Legend: ■ 大原 ■ 東栗倉 ■ 作東 <table><thead><tr><th>年度</th><th>大原</th><th>東栗倉</th><th>作東</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>6,974</td><td>3,883</td><td>3,936</td></tr><tr><td>H26</td><td>6,281</td><td>3,564</td><td>3,664</td></tr><tr><td>H27</td><td>5,986</td><td>3,595</td><td>2,997</td></tr><tr><td>H28</td><td>5,407</td><td>3,056</td><td>3,570</td></tr><tr><td>H29</td><td>5,355</td><td>3,407</td><td>3,181</td></tr><tr><td>H30</td><td>5,281</td><td>3,863</td><td>—</td></tr></tbody></table>								年度	大原	東栗倉	作東	H25	6,974	3,883	3,936	H26	6,281	3,564	3,664	H27	5,986	3,595	2,997	H28	5,407	3,056	3,570	H29	5,355	3,407	3,181	H30	5,281	3,863	—
	年度	大原	東栗倉	作東																																
	H25	6,974	3,883	3,936																																
	H26	6,281	3,564	3,664																																
	H27	5,986	3,595	2,997																																
	H28	5,407	3,056	3,570																																
	H29	5,355	3,407	3,181																																
	H30	5,281	3,863	—																																
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比																													
大原	6,974	6,281	5,986	5,407	5,355	5,281	98.6%																													
東栗倉	3,883	3,564	3,595	3,056	3,407	3,863	113.4%																													
作東	3,936	3,664	2,997	3,570	3,181																															
合計	14,793	13,509	12,578	12,033	11,943	9,144	76.6%																													

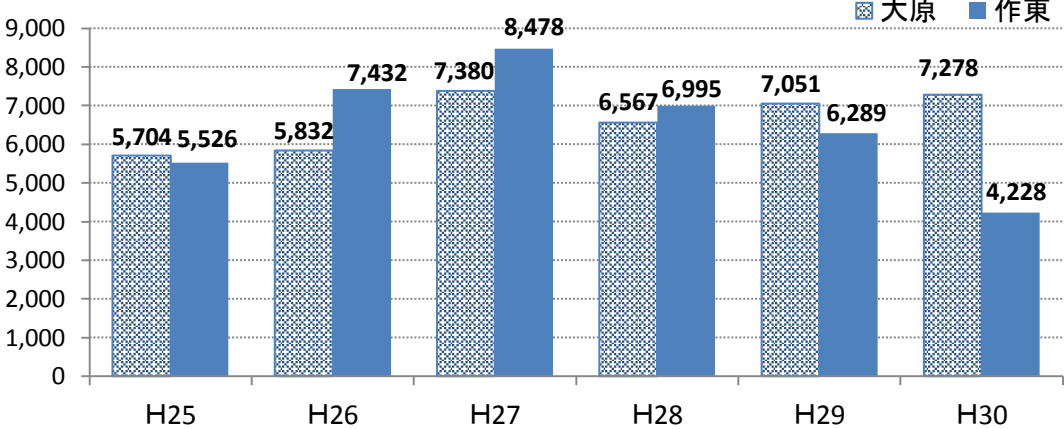
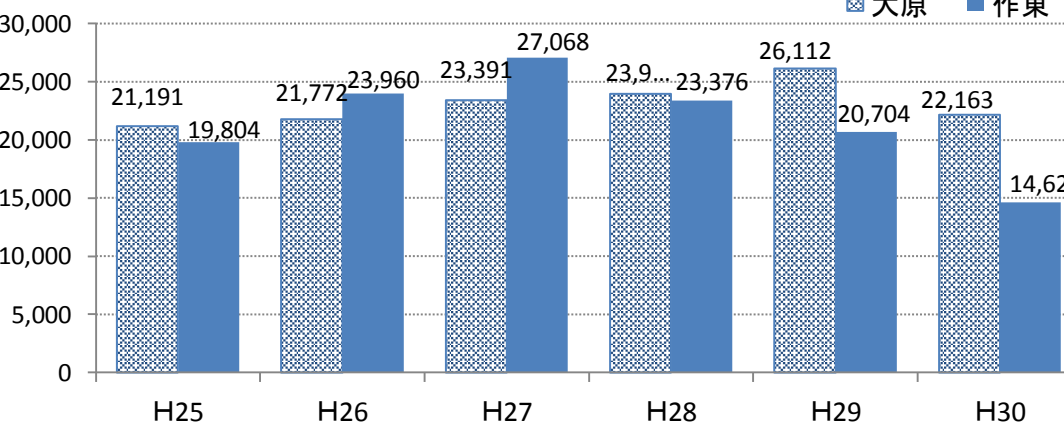
平成30年度 利用状況内訳		利 用 区 分			合 計	開所日数	平 均 利用者数
		要支援	要介護 1～2	要介護 3～5			
	大 原 事 業 所	1,107人	2,894人	1,280人	5,281人	258日	20.5人
東 栗 倉 事 業 所	641人	2,038人	1,184人	3,863人	256日	15.1人	

事業収入実績 (単位：千円)	■大原 ■東栗倉 ■作東 <table><thead><tr><th>年度</th><th>大原</th><th>東栗倉</th><th>作東</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>59,555</td><td>37,537</td><td>34,086</td></tr><tr><td>H26</td><td>54,165</td><td>34,707</td><td>32,284</td></tr><tr><td>H27</td><td>48,285</td><td>32,827</td><td>24,064</td></tr><tr><td>H28</td><td>41,916</td><td>28,491</td><td>29,334</td></tr><tr><td>H29</td><td>45,315</td><td>31,869</td><td>30,087</td></tr><tr><td>H30</td><td>42,263</td><td>35,748</td><td></td></tr></tbody></table>							年度	大原	東栗倉	作東	H25	59,555	37,537	34,086	H26	54,165	34,707	32,284	H27	48,285	32,827	24,064	H28	41,916	28,491	29,334	H29	45,315	31,869	30,087	H30	42,263	35,748	
	年度	大原	東栗倉	作東																															
	H25	59,555	37,537	34,086																															
	H26	54,165	34,707	32,284																															
	H27	48,285	32,827	24,064																															
	H28	41,916	28,491	29,334																															
	H29	45,315	31,869	30,087																															
H30	42,263	35,748																																	
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年比																												
大 原	59,555	54,165	48,285	41,916	45,315	42,263	93.3%																												
東栗倉	37,537	34,707	32,827	28,491	31,869	35,748	112.2%																												
作 東	34,086	32,284	24,064	29,334	30,087																														
合 計	131,178	121,156	105,176	99,741	107,271	78,011	72.7%																												

運営推進会議	運営推進会議は、利用者や利用者の家族、市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにすることにより、事業所による利用者の「抱え込み」を防止し、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保を図ることを目的に、各事業所が設置するものです。平成30年度は、下記の通り運営推進会議を行い、活動状況の報告や意見交換を行いました。	
	東栗倉事業所	平成30年9月7日（金）・平成31年3月8日（金）

職 員 研 修 の 実 施 状 況	平成30年度 高齢者虐待研修	平成31年1月22日・23日（きらめきプラザ）1名受講 平成31年1月24日（デイサービスセンター大原事業所）9名受講 平成31年1月25日（大原訪問介護事業所）9名受講 平成31年2月19日（東栗倉デイサービスセンター）7名受講
----------------------	-------------------	--

訪問介護事業

事業内容	大原、作東の2事業所で、併せて介護予防訪問介護事業も実施しています。							
事業所概要	事業所名				営業日		サービス内容	
	大原指定訪問介護事業所				月～日曜日		身体介護、生活援助	
	美作市社会福祉協議会（作東事業所）				月～日曜日		身体介護、生活援助	
利用実人数 推 移		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	大 原	54人	56人	58人	54人	46人	47人	45人
	作 東	49人	59人	69人	63人	55人	46人	39人
訪問時間実績 （単位：時間）								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年対比
	大 原	5,704	5,832	7,380	6,567	7,051	7,278	103.2%
	作 東	5,526	7,432	8,478	6,995	6,289	4,228	67.2%
	合 計	11,230	13,264	15,858	13,562	13,340	11,506	86.3%
事業収入実績 （単位：千円）								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年対比
	大 原	21,191	21,772	23,391	23,969	26,112	22,163	84.9%
	作 東	19,804	23,960	27,068	23,376	20,704	14,623	70.6%
	合 計	40,995	45,732	50,459	47,345	46,816	36,786	78.6%

